令和7年度
第2回　岩手県渋滞対策推進協議会　会議資料

令和8年2月16日

目次

1. これまでの取り組み
2. 道路拡幅事業完了による交通状況について
3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況
4. TDM施策について
5. 盛岡都市圏道路ネットワーク
6. 観光期の渋滞分析・対策について
7. 今後の進め方

1. これまでの取り組み

1. これまでの取り組み（岩手県渋滞対策推進協議会の構成）

・H24年度に岩手県内の主要渋滞箇所を特定。以降、岩手県渋滞対策推進協議会は年1～2回開催。
・R3年度より、県内3エリア（岩手内陸、沿岸北部、沿岸南部）について、渋滞状況の検証およびソフト対策検討のため、ワーキンググループ（WG）を設置。
・岩手内陸エリアWGでは、R5年度より、県北・県西・県央G、県南Gに分割。R6年度より、盛岡都市圏Gを新たに設置。
・各WGでは、各エリアの渋滞対策等に関して、各関係機関と調整し対策案等を検討。

岩手県渋滞対策推進協議会

岩手内陸エリアWG（県北・県西・県央G、県南G、盛岡都市圏G）

【メンバー構成】
・岩手河川国道事務所　※
・岩手県　※
・岩手県警
（県北・県西・県央G）
・盛岡市　※
・二戸市
・滝沢市　※
・雫石町
・岩手町
・紫波町
・矢巾町　※
・一戸町
（県南G）
・花巻市
・北上市
・一関市
・奥州市
・金ケ崎町
・平泉町

※は盛岡都市圏Gも対象

沿岸北部エリアWG

【メンバー構成】
・三陸国道事務所
・岩手県
・所轄警察署（宮古、久慈）
・宮古市
・久慈市

沿岸南部エリアWG

【メンバー構成】
・南三陸沿岸国道事務所
・岩手県
・所轄警察署（大船渡、釜石）
・大船渡市
・陸前高田市
・釜石市
・遠野市

1. これまでの取り組み（これまでの経緯）

		主要渋滞箇所	道路利用者会議要望箇所※1
H24年度	交通基礎データの共有、意見交換 主要渋滞箇所抽出の考え方 主要渋滞箇所（案）の決定 パブリックコメント等を踏まえた地域の渋滞箇所の特定 **主要渋滞箇所の公表（H25.1）**	77	
H25年度	今後の渋滞対策の流れの確認・岩手県の渋滞対策の基本方針の決定		
H27年度～H29年度	モニタリング結果および取り組み事例の紹介 ⇒主要渋滞箇所4ヶ所の特定解除	73	
H30年度	道路利用者会議からの要望箇所について検討開始		47
R1年度～R2年度	モニタリング結果および取り組み事例の紹介 ⇒主要渋滞箇所2ヶ所の特定解除	71	41
R3年度	モニタリング結果および取り組み事例の紹介 ⇒主要渋滞箇所3ヶ所の特定解除 TDM試行開始	68	44
R4年度～R6年度	モニタリング結果および取り組み事例の紹介 ⇒主要渋滞箇所1ヶ所の特定解除 主要渋滞箇所特定要件に関する検討 ⇒解除フローを見直し、R7年度より本格運用	67	39
R7年度	モニタリング結果および取り組み事例の紹介 ⇒主要渋滞箇所1ヶ所の特定解除	66	37

※1 毎年度ごとに全国道路利用者会議から挙げられた要望箇所数

1. これまでの取り組み（エリアWGにおける協議事項）

・各エリアWGにて、以下の内容について協議を実施。

岩手内陸エリア	県北・県西・県央G（1/27開催） 県南G（1/22開催）	・主要渋滞箇所特定要件について ⇒ 解除フロー見直し案について協議 ・今年度開通事業について ⇒ 盛岡西バイパス、北上拡幅4車線開通後の速報 ・ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況 ⇒ 県警による信号現示等の調整箇所の紹介、対策実施箇所の効果検証、高梨交差点の解除可否 ・意見照会による指摘箇所 ⇒ 指摘箇所の混雑状況 ・TDM施策について ⇒ 盛岡地区、一関地区における今年度の実施状況 ・観光期の渋滞分析・対策について ⇒ 小岩井地区の状況・対策実施方針 ・今後の進め方検討 ・その他 （県・各自治体の渋滞対策に関する道路施策等の取組状況等）
	盛岡都市圏G（1/27開催）	・盛岡都市圏道路NW検討の進め方 ・盛岡都市圏の変化 ・盛岡西バイパス4車線開通後の交通状況 ・盛岡都市圏道路ネットワーク ⇒ 都市圏全体の平均速度、混雑度、主要渋滞箇所の速度変化などを整理 ・盛岡都市圏におけるサービスレベルの目標値設定 ⇒ 目指すべきサービスレベルの目標値設定に向けた今後の検討方針について協議 ・都市圏一体となった交通需要マネジメント ⇒ 悪天候時における都市圏が一体となった交通需要マネジメント施策に向けた今後の進め方について協議
沿岸北部エリア（2/6開催）		・これまでの取り組み ・道路利用者会議からの要望箇所について ⇒ 宮古南IC交差点、津軽石交差点のモニタリング結果の共有 ・エリア内の渋滞箇所について ⇒ 久慈市内の渋滞箇所のモニタリング結果、現地確認結果の共有、久慈市内1カ所についてモニタリング対象から除外
沿岸南部エリア（1/21開催）		・岩手県渋滞対策推進協議会の構成 ・これまでの経緯 ・エリア内の渋滞箇所について ⇒ 大船渡市内および釜石市内の渋滞箇所のモニタリング、交通実態調査結果の共有、今後の展開

2. 道路拡幅事業完了による交通状況について

2. 道路拡幅事業完了による交通状況について

・R7.11.29に盛岡西バイパス、R7.12.6に北上拡幅がそれぞれ全線4車線開通。
・今回開通した区間には主要渋滞箇所や道路利用者会議からの要望箇所が含まれていることから、交通状況の速報を紹介。

▼対策完了箇所

完了事業	対策内容	完了時期	交差点名	市町村名	備考
盛岡西(もりおかにし)バイパス	4車線化	R7.11.29 開通	西(にし)バイパス北口(きたぐち)交差点	盛岡市	主要渋滞箇所 道路利用者会議からの要望箇所
北上(きたかみ)拡幅	4車線化	R7.12.6 開通	北上金ケ崎(きたかみかねがさき)I.C口(ぐち)交差点	北上市	主要渋滞箇所 道路利用者会議からの要望箇所
			赤鳥居前(あかとりいまえ)交差点	北上市	道路利用者会議からの要望箇所

主要渋滞箇所　道路利用者会議からの要望箇所

2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（盛岡西（もりおかにし）バイパス）

- 盛岡西バイパスはR7.11.29に全線4車線開通。
- 西バイパス北口交差点では、南側流入方向の車線数を増設。また、西側流入方向の右折レーンを増設。

広域図



路線名・事業名

盛岡西バイパス

事業概要

整備内容：4車線化
開 通 日 ：R7.11.29

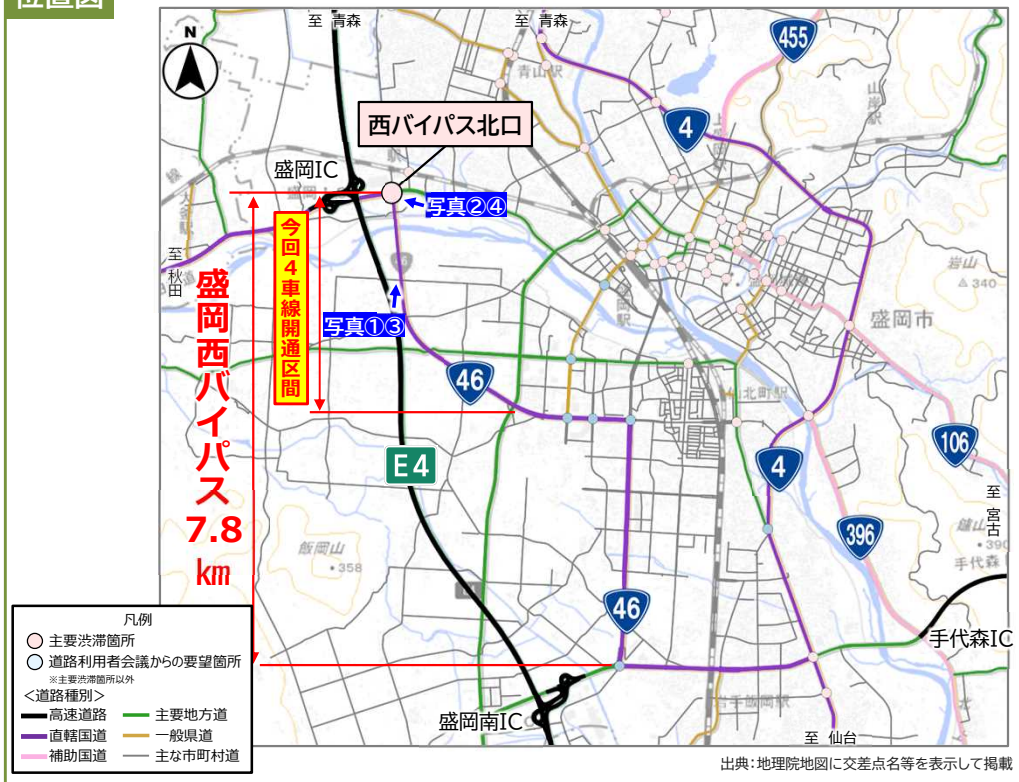
主な事業目的

- 交通混雑の緩和
- 沿線都市開発の支援
- 救急医療支援

対策完了箇所周辺の渋滞箇所

市町村	交差点名	分類
盛岡市	西バイパス北口交差点	主要渋滞箇所（休日）

位置図



出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

対策状況

開通前



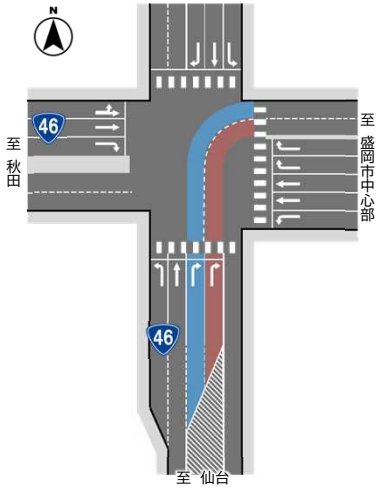


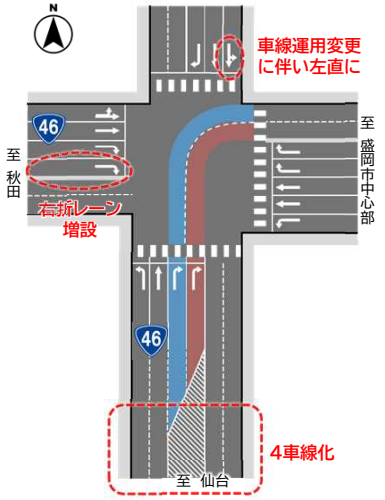
開通後





西バイパス北口交差点概要図

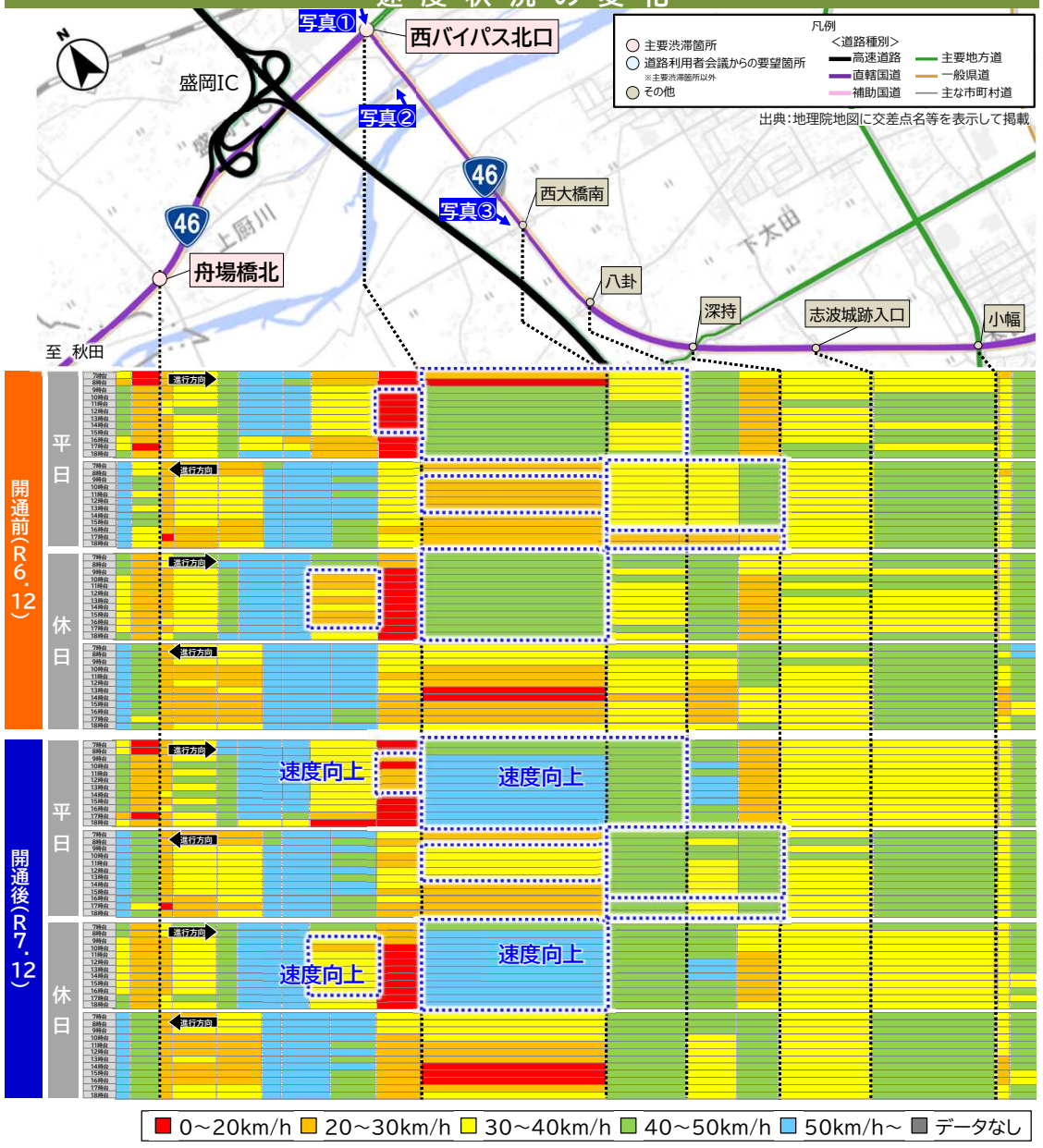




2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（盛岡西バイパス）【速報】

・開通後の速度状況（速報）としては、上り方向（西バイパス北口→深持）の速度が向上。下り方向（深持→西バイパス北口）は平日の日中の速度が向上。

速度状況の変化



出典：ETC2.0データ（R7.12は速報値））

開通後の状況







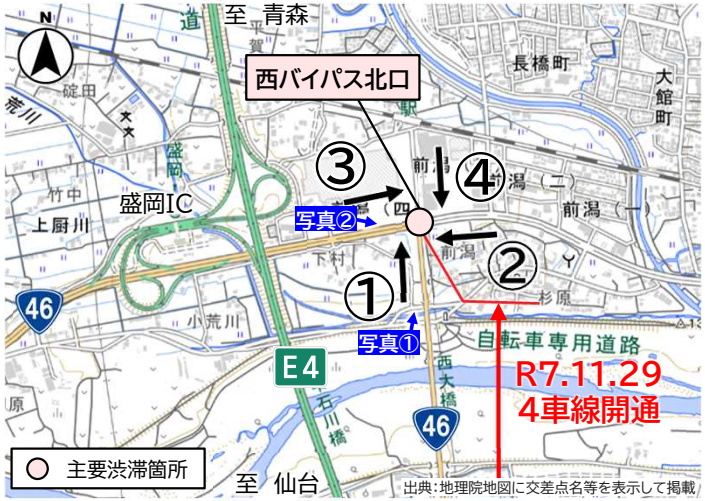
2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（西バイパス北口交差点）【速報】

- 西バイパス北口交差点について開通前後の速度状況（速報）を比較検証。
- 西バイパス北口交差点では、4車線化工事の完了に伴う変更として、R7.11.29に信号現示の調整を実施。

主要渋滞箇所	特定要件	休日	地域	郊外	基準	交差点流入2方向以上で1時間以上旅行速度が20㎞/h未満かつ平日に対する休日速度低下率が2方向以上で1時間以上50%を超過

分類	道路利用者会議からの要望箇所
要望機関	トラック・バス・タクシー

位置図



西バイパス北口交差点の状況



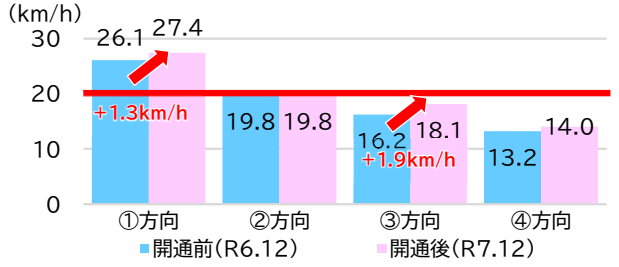


速度状況の変化

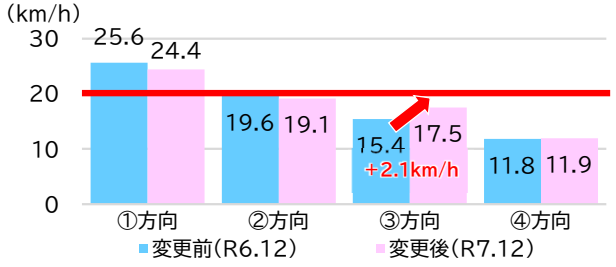
時間帯	平日 旅行速度（km/h） ①方向 開通前 R6.12	①方向 開通後 R7.12	②方向 開通前 R6.12	②方向 開通後 R7.12	③方向 開通前 R6.12	③方向 開通後 R7.12	④方向 開通前 R6.12	④方向 開通後 R7.12	休日 旅行速度（km/h） ①方向 開通前 R6.12	①方向 開通後 R7.12	②方向 開通前 R6.12	②方向 開通後 R7.12	③方向 開通前 R6.12	③方向 開通後 R7.12	④方向 開通前 R6.12	④方向 開通後 R7.12
7時台	23.7	23.9	17.7	19.0	16.4	19.7	12.0	15.4	31.5	32.5	21.7	21.9	22.7	22.5	16.9	20.0
8時台	22.6	25.5	18.4	19.6	13.0	19.1	12.5	16.1	31.9	32.3	21.2	21.9	21.3	20.9	14.8	15.1
9時台	29.3	32.2	20.6	19.7	19.4	20.1	15.7	14.6	31.2	33.4	20.2	18.8	18.9	20.3	10.6	12.6
10時台	29.3	31.4	19.7	20.1	18.6	19.9	13.0	15.5	29.4	30.7	19.7	19.7	14.7	15.4	14.4	13.6
11時台	25.6	31.1	20.1	19.8	19.8	20.9	11.7	12.3	26.0	29.1	18.6	18.8	13.5	16.0	11.7	12.1
12時台	27.5	31.1	20.1	20.0	19.0	21.9	13.0	11.9	24.2	26.3	18.9	17.9	14.0	16.9	13.2	12.0
13時台	28.0	31.0	19.9	20.1	18.3	20.4	13.5	12.2	19.9	23.9	18.0	18.2	10.8	16.2	10.6	11.2
14時台	27.9	28.9	21.4	20.1	17.2	19.8	13.8	13.5	19.8	18.6	18.9	17.5	13.0	16.1	11.9	10.0
15時台	27.1	27.4	20.5	20.0	17.4	19.0	13.8	14.8	22.2	17.6	18.6	18.8	14.1	16.3	9.6	12.2
16時台	27.5	29.2	20.2	20.7	15.3	18.0	13.2	14.5	23.9	16.5	20.9	18.3	14.3	15.9	10.2	11.5
17時台	23.0	22.3	19.0	19.5	12.1	13.1	12.7	14.0	25.4	20.6	19.4	18.9	17.5	18.3	9.7	9.1
18時台	23.7	21.3	20.1	19.5	13.3	12.2	13.8	14.2	30.3	30.2	20.2	19.5	18.9	18.8	12.8	9.4
12時間平均	26.1	27.4	19.8	19.8	16.2	18.1	13.2	14.0	25.6	24.4	19.6	19.1	15.4	17.5	11.8	11.9
朝ピーク	23.1	24.7	18.0	19.3	14.5	19.4	12.2	15.7	31.7	32.4	21.4	21.9	22.0	21.7	15.8	17.2
夕ピーク	23.3	21.8	19.5	19.5	12.7	12.6	13.2	14.1	27.6	24.5	19.8	19.2	18.2	18.5	11.0	9.2

旅行速度20km/h未満　変更前より速度向上（旅行速度20km/h未満）　変更前より速度向上（旅行速度20km/h以上）出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値

平日昼間12時間平均速度の変化



休日昼間12時間平均速度の変化



出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値

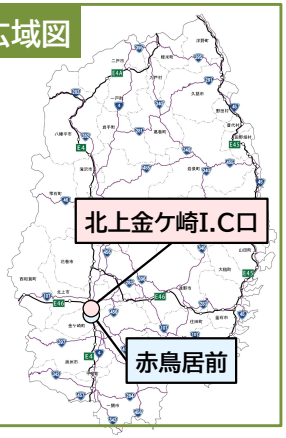
モニタリング結果 ・ 今後の方針

- ①方向では、平日の速度は向上しているが、休日の速度は低下。
- ③方向では、平日・休日ともに速度が向上。
- モニタリングを継続し、現地の状況も踏まえ、解除可否を検討。

2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（北上（きたかみ）拡幅）

・北上拡幅はR7.12.6に全線4車線開通。
・北上金ケ崎I.C口交差点、赤鳥居前交差点では、南北方向の車線数を増設。

広域図



路線名・事業名

北上拡幅

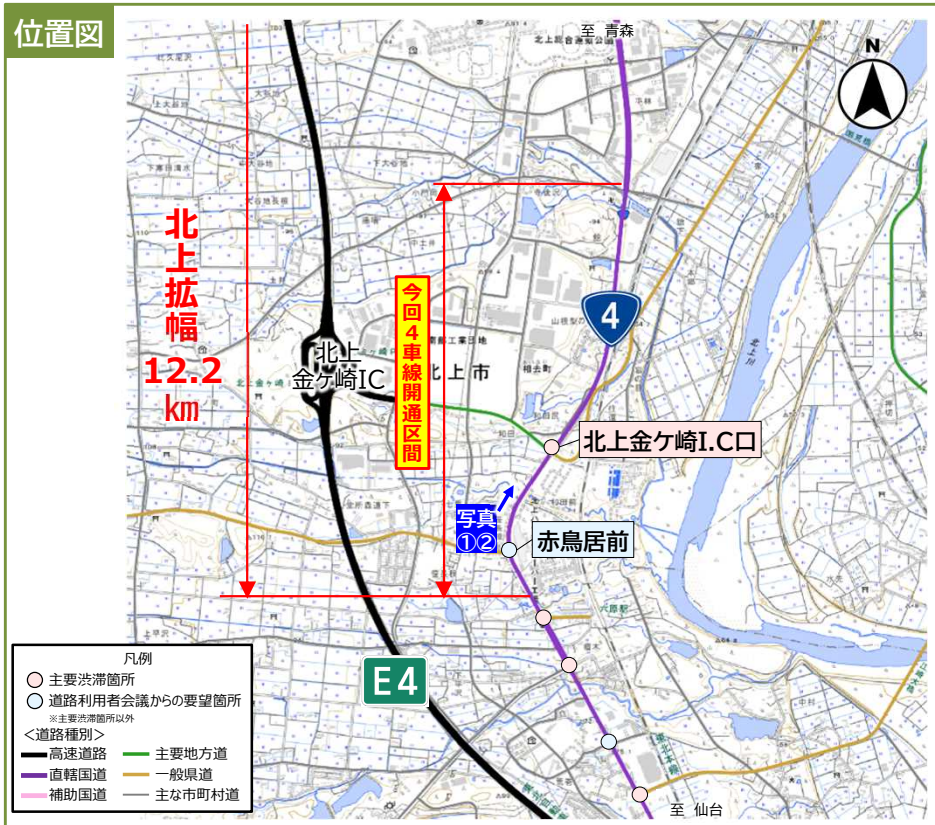
事業概要

整備内容：4車線化
開 通 日 ：R7.12.6

主な事業目的

- 混雑の緩和
- 冬期交通の確保
- 沿線自治体の産業を支援

位置図



出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

対策完了箇所周辺の渋滞箇所

市町村	交差点名	分類
北上市	北上金ケ崎I.C口交差点	主要渋滞箇所（休日）
北上市	赤鳥居前交差点	道路利用者会議からの要望箇所

対策状況

開通前



開通後

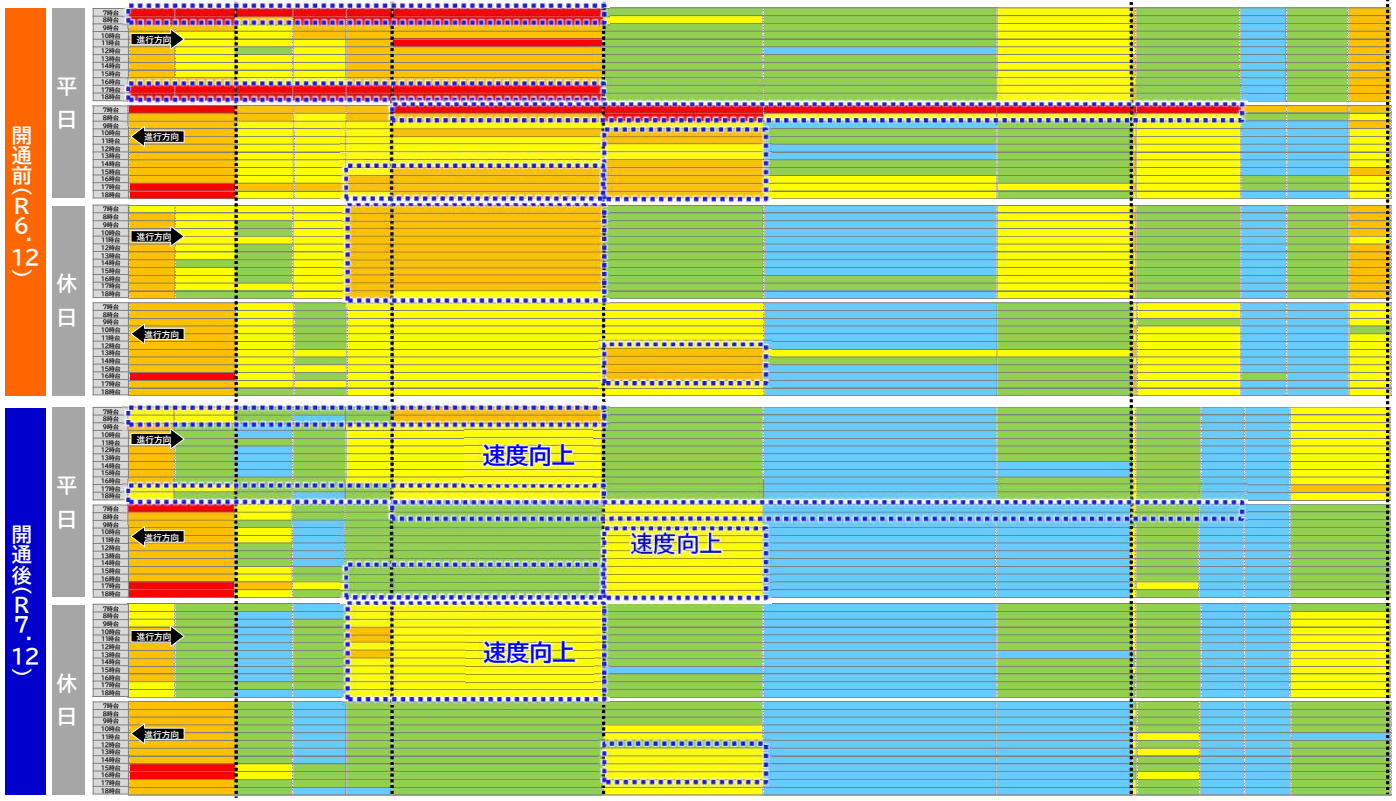


2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（北上拡幅）【速報】

・開通後の国道4号の速度状況（速報）としては、上り方向、下り方向ともに速度が向上。

速度状況の変化





0～20km/h　20～30km/h　30～40km/h　40～50km/h　50km/h～　データなし

出典：ETC2.0データ（R7.12は速報値））
R7は開通日である12.6以降を対象

開通後の状況







2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（北上金ケ崎I.C口交差点）【速報】

・北上金ケ崎I.C口交差点について開通前後の速度状況（速報）を比較検証。

主要渋滞箇所	特定要件	休日	地域	郊外	基準	交差点流入2方向以上で1時間以上旅行速度が20㎞/h未満かつ 平日に対する休日速度低下率が2方向以上で1時間以上50%を超過

分類	道路利用者会議からの要望箇所
要望機関	トラック・バス・タクシー

位置図



出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

北上金ケ崎I.C口交差点の状況



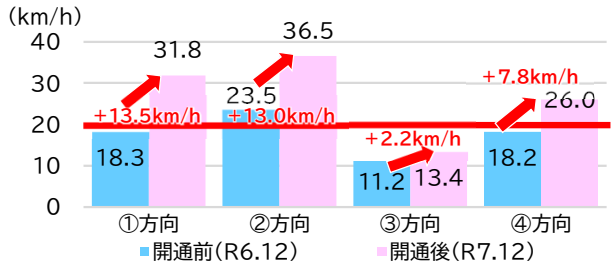


速度状況の変化

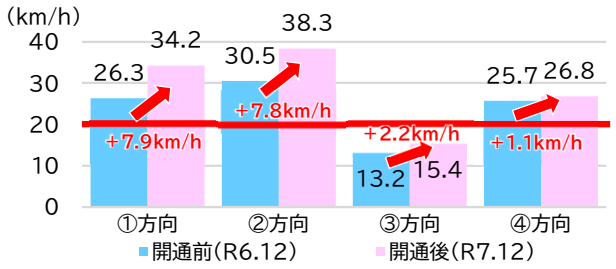
時間帯	平日 旅行速度（km/h）								休日 旅行速度（km/h）							
	①方向		②方向		③方向		④方向		①方向		②方向		③方向		④方向	
	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後
	R6.12	R7.12.6~	R6.12	R7.12.6~	R6.12	R7.12.6~	R6.12	R7.12.6~	R6.12	R7.12.6~	R6.12	R7.12.6~	R6.12	R7.12.6~	R6.12	R7.12.6~
7時台	13.4	29.8	11.2	33.9	7.0	9.9	5.2	19.1	28.4	33.7	36.5	42.0	12.4	15.0	22.4	26.7
8時台	13.5	29.3	19.4	36.4	9.4	11.2	11.8	22.9	25.5	34.5	36.5	40.7	13.2	12.7	25.8	26.0
9時台	21.0	31.6	32.6	39.6	11.7	14.3	26.3	30.6	28.4	33.7	35.2	41.6	13.4	16.7	24.7	28.1
10時台	20.2	32.4	29.7	36.4	12.7	14.3	26.6	29.1	24.5	33.8	32.2	38.4	13.6	15.2	27.4	25.3
11時台	19.7	32.4	28.1	37.9	13.1	14.0	29.1	31.9	22.0	32.3	32.3	39.5	12.7	15.0	27.4	29.0
12時台	27.3	33.9	32.6	39.1	12.7	15.6	28.6	26.9	24.2	34.1	30.1	40.1	13.7	15.0	25.5	24.0
13時台	25.8	32.9	30.6	36.1	12.8	15.0	27.5	31.9	26.2	34.5	25.7	37.1	13.5	18.1	26.0	27.6
14時台	22.7	33.6	28.5	36.2	13.2	15.5	27.5	28.5	22.9	35.1	25.0	36.0	13.1	16.3	24.2	27.3
15時台	23.5	32.1	29.9	35.2	13.7	16.0	25.9	26.2	27.4	35.6	27.4	36.9	12.2	17.5	26.5	29.2
16時台	22.3	31.6	22.4	35.9	12.5	16.3	28.4	27.6	29.7	34.3	27.2	35.1	14.6	16.3	27.3	26.6
17時台	13.5	31.1	20.9	35.5	10.2	11.2	21.4	21.6	27.9	34.9	30.0	36.2	12.0	13.2	24.5	27.2
18時台	12.7	32.0	21.9	36.9	10.7	11.3	22.0	23.1	31.5	34.2	33.9	37.9	14.0	15.2	27.8	25.5
12時間平均	18.3	31.8	23.5	36.5	11.2	13.4	18.2	26.0	26.3	34.2	30.5	38.3	13.2	15.4	25.7	26.8
朝ピーク	13.4	29.5	14.2	35.1	8.0	10.5	7.2	20.8	26.9	34.1	36.5	41.3	12.8	13.8	24.0	26.3
タピーク	13.1	31.5	21.4	36.2	10.4	11.2	21.7	22.3	29.6	34.5	31.8	37.0	12.9	14.1	26.0	26.3

旅行速度20km/h未満　変更前より速度向上（旅行速度20km/h未満）　変更前より速度向上（旅行速度20km/h以上）出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値

平日昼間12時間平均速度の変化



休日昼間12時間平均速度の変化



出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値で完了日である12.6以降を対象

モニタリング結果 ・ 今後の方針

- ①②方向は平日は速度が向上し、休日も速度が向上。
- ③④方向も平日・休日とも速度は向上。
- モニタリングを継続し、現地の状況も踏まえ、解除可否を検討。

2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（赤鳥居前（あかとりいまえ）交差点）【速報】

・赤鳥居前交差点について開通前後の速度状況（速報）を比較検証。

要望箇所	分類	道路利用者会議からの要望箇所	要望機関	トラック ・ バス ・ タクシー

位置図



出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

赤鳥居前交差点の状況



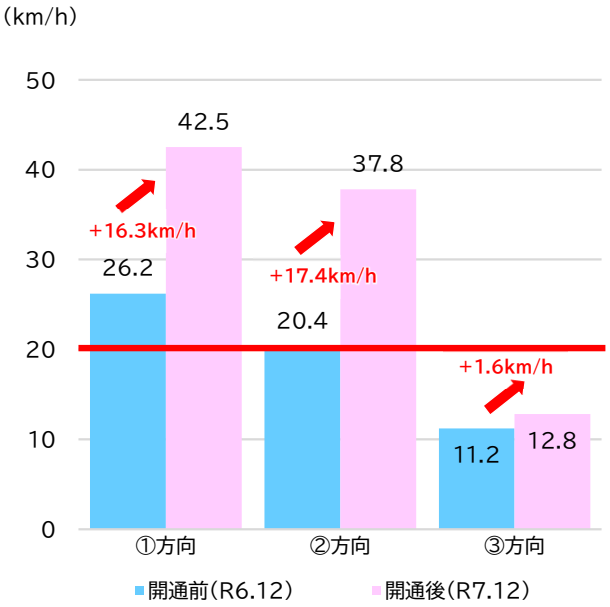


速度状況の変化

時間帯	旅行速度（km/h）					
	①方向		②方向		③方向	
	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後
	R6.12	R7.12	R6.12	R7.12	R6.12	R7.12
7時台	16.0	41.2	15.1	48.3	9.6	12.1
8時台	22.7	44.1	15.4	47.8	10.7	11.8
9時台	30.7	42.6	21.9	36.2	11.4	14.8
10時台	29.7	44.6	23.0	32.2	12.5	13.6
11時台	31.3	42.6	24.9	35.9	11.7	14.2
12時台	33.6	43.0	28.8	34.1	11.2	12.7
13時台	31.1	41.9	27.7	33.7	11.9	14.5
14時台	30.1	42.3	24.9	33.7	11.9	14.3
15時台	29.5	42.7	26.2	36.2	11.3	11.8
16時台	24.8	41.3	25.8	33.6	10.4	15.7
17時台	21.6	41.4	15.3	45.9	10.7	10.6
18時台	26.1	42.3	13.4	46.4	12.3	10.1
12時間平均	26.2	42.5	20.4	37.8	11.2	12.8
朝ピーク	18.8	42.6	15.2	48.0	10.1	11.9
夕ピーク	23.6	41.8	14.3	46.1	11.4	10.3

旅行速度20km/h未満　変更前より速度向上（旅行速度20km/h未満）
変更前より速度向上（旅行速度20km/h以上）
出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値

平日昼間12時間平均速度の変化



出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値で完了日である12.6以降を対象

モニタリング結果 ・ 今後の方針

・①②方向は平日は速度が向上。
・モニタリングを継続し、現地の状況も踏まえ、渋滞が解消されているか確認。

2. 道路拡幅事業完了による交通状況について（まとめ）

▼今後の方針

交差点名	今後の方針
西バイパス北口交差点	• 国道46号南側方向では、平日の速度は向上しているが、休日の速度は低下。 • 国道46号西側方向では、平日・休日ともに速度が向上。 • モニタリングを継続し、現地の状況も踏まえ、解除可否を検討。
北上金ケ崎I.C口交差点	• 全方向で速度が向上。 • モニタリングを継続し、現地の状況も踏まえ、解除可否を検討。
赤鳥居前交差点	• 全方向で速度が向上。 • モニタリングを継続し、現地の状況も踏まえ、渋滞が解消されているか確認。

主要渋滞箇所　道路利用者会議からの要望箇所

3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況

3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況

・今年度は以下のピンポイント渋滞対策を実施。
・昨年度完了した高梨交差点について特定解除可否を協議。
・また、R7.7に完了した北上工業団地口交差点、R7.12に完了した六原駅口交差点について効果検証を実施。
・R8年度は茶畑交差点にてピンポイント渋滞対策の実施を予定。

▼岩手県警による対応箇所

交差点名	市町村名	完了時期	対策内容	備考
県内各交差点（P18～19参照）	-	R7年度	信号現示等の調整	主要渋滞箇所、道路利用者会議からの要望箇所以外も含む11箇所

▼対策完了箇所

交差点名	市町村名	完了時期	対策内容	備考
高梨（たかなし）交差点	一関市	R6年度	・左折レーン合流位置の見直し ・右折レーン延伸 ・付加車線の新設	主要渋滞箇所
六原駅口（ろくはらえきぐち）交差点	金ケ崎町	R7.12	・右折レーン延伸	主要渋滞箇所 道路利用者会議からの要望箇所
北上工業団地口（きたかみこうぎょうだんちぐち）交差点	北上市	R7.7	・右折レーン延伸	道路利用者会議からの要望箇所

▼R8年度対策予定箇所

交差点名	市町村名	予定時期	対策内容	備考
茶畑（ちゃばたけ）交差点	盛岡市	R8年度	・右折導流線の設置	主要渋滞箇所 道路利用者会議からの要望箇所

主要渋滞箇所　道路利用者会議からの要望箇所

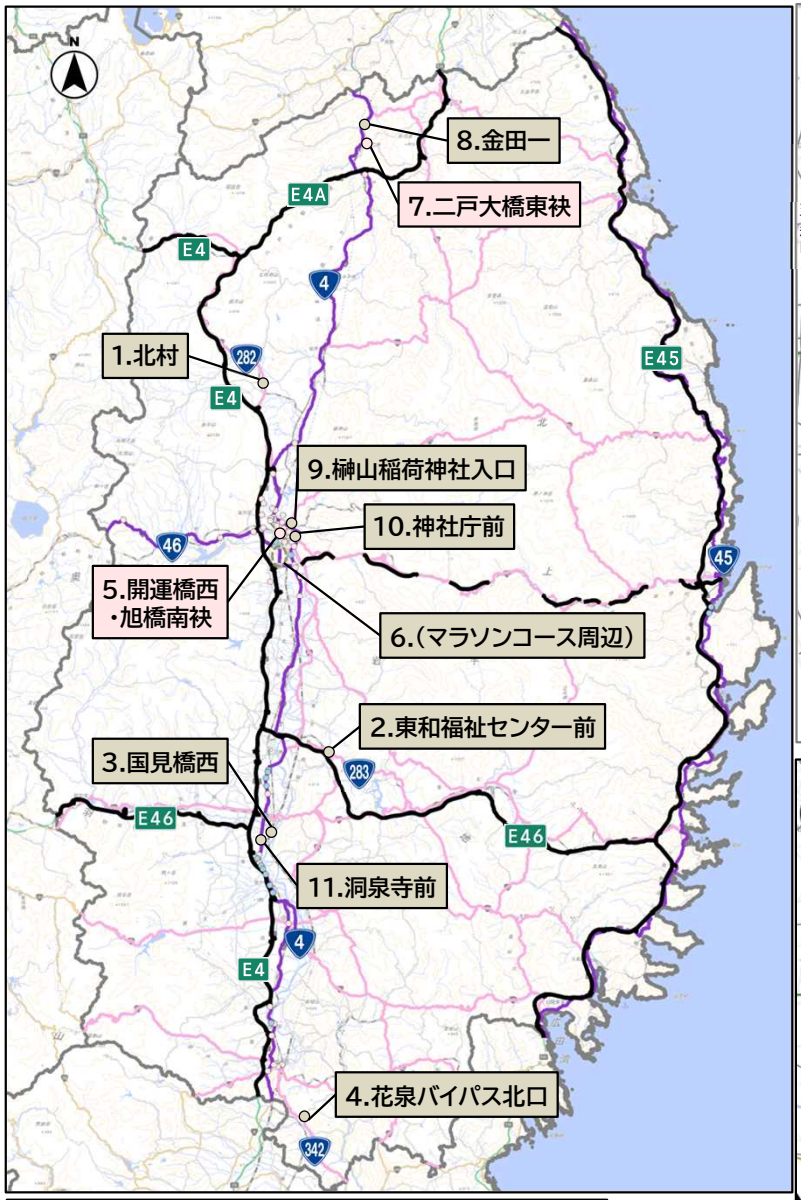
3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（信号現示調整）

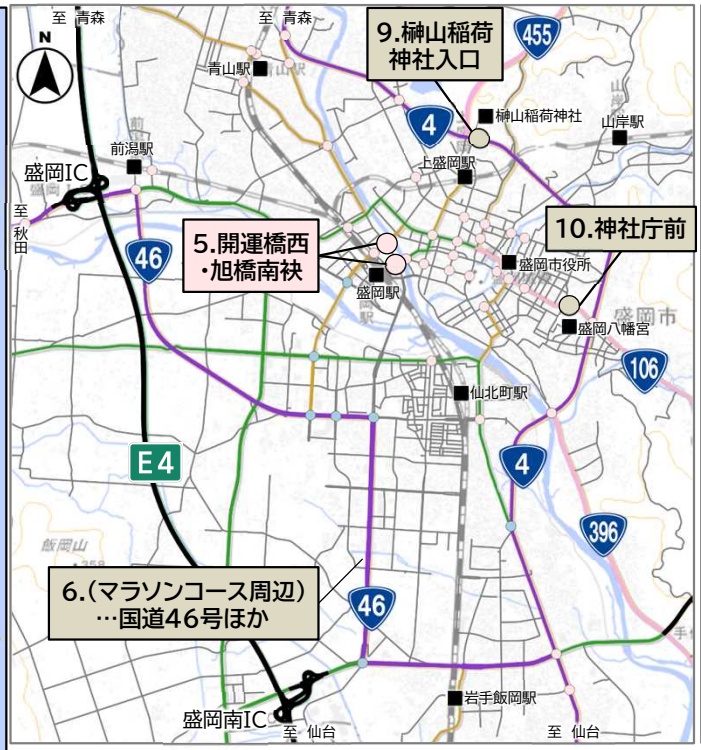
・岩手県警において、以下の渋滞箇所について、信号現示等の調整を実施。

主要渋滞箇所
道路利用者会議からの要望箇所
その他
代表検証箇所
※主要渋滞箇所を選定

番号	交差点名	所在地	路線名	対策内容	備考
1	北村	八幡平市	国道282号	・周期秒数の変更 ・現示秒数の変更	・朝夕の渋滞対策 ・令和7年8月4日
2	東和福祉センター前	花巻市	国道283号	・周期秒数の変更 ・現示秒数の変更	・朝の渋滞対策 ・令和7年8月26日
3	国見橋西	北上市	県道 相去飯豊線	・現示秒数の変更	・夕方の渋滞対策 ・令和7年8月26日
4	花泉バイパス北口	一関市	国道342号	・現示秒数の変更	・南進右折車両の渋滞対策 ・令和7年9月3日
5	開運橋西・旭橋南袂	盛岡市	市道 県道盛岡停車場線	・現示秒数の変更	・もりおか駅前開運ホコテンに伴う対応 ・令和7年9月6日、10月4日
6	（マラソンコース周辺）	盛岡市	国道46号ほか	・周期秒数の変更 ・現示秒数の変更	・盛岡シティマラソンに伴う渋滞対策 ・令和7年10月19日
7	二戸大橋東袂	二戸市	主要地方道 二戸九戸線	・周期秒数の変更 ・現示秒数の変更	・朝夕の渋滞対策 ・令和7年11月25日
8	金田一	二戸市	国道4号	・周期秒数の変更 ・現示秒数の変更	・北進右折車両の渋滞対策 ・令和7年12月22日
9	榊山稲荷神社入口	盛岡市	国道4号	・現示秒数の変更	・正月3が日における混雑対策 ・令和8年1月1日～3日
10	神社庁前	盛岡市	国道106号	・現示秒数の変更	・正月3が日における混雑対策 ・令和8年1月1日～10日
11	洞泉寺前	北上市	国道4号	・管制制御	・単独→管制制御に変更 ・令和8年1月21日

3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（信号現示調整・位置図）

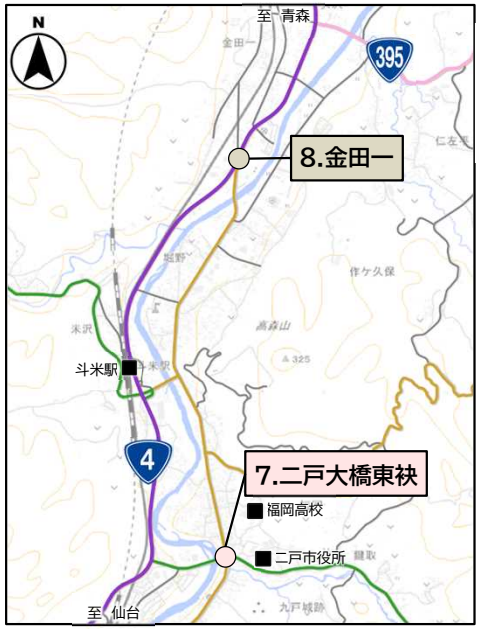












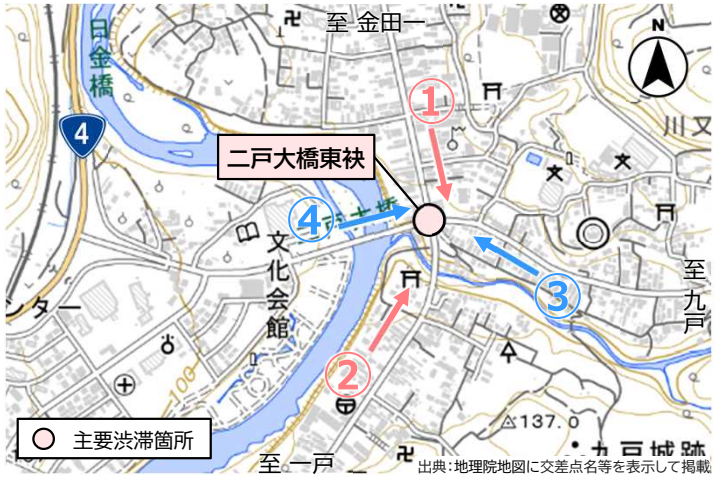


出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（二戸大橋東袂交差点）

・朝夕の渋滞対策として、R7.11.25に朝・夕の通勤時間帯における信号現示等の調整を実施。

位置図



状況と対応

状況

・③④方向において、朝夕の通勤時間帯に渋滞が発生している。

対応

■平日の朝・夕の通勤時間帯において、周期秒数並びに各青現示秒数の調整

・平日　7:30～8:30
周期秒数を5秒短縮
①②方向の青現示秒数を9秒短縮
③④方向の青現示秒数を5秒延長
③④方向の右折矢印現示秒数を1秒短縮

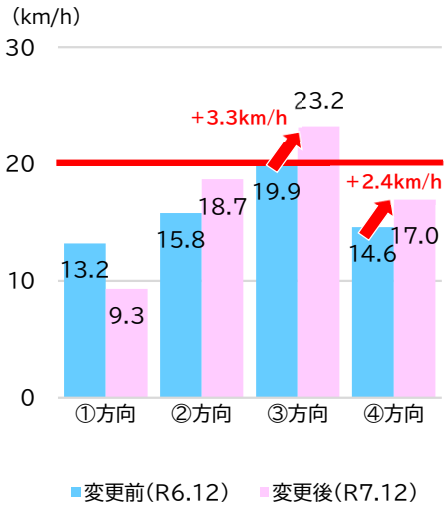
・平日　17:30～18:30
周期秒数変更なし
①②方向の青現示秒数を3秒短縮
①②方向の右折矢印現示秒数を1秒短縮
③④方向の青現示秒数を4秒延長

平日の速度状況の変化

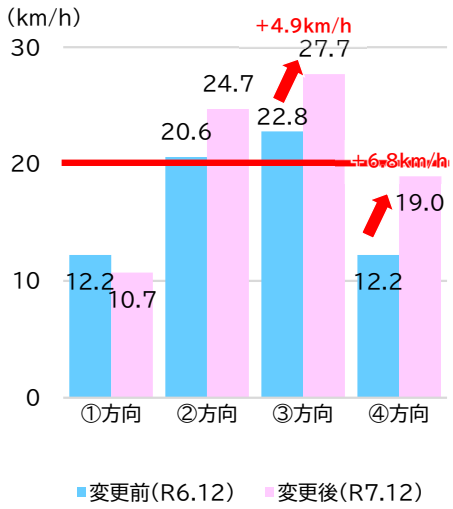
時間帯	旅行速度（km/h）								青現示延長方向
	①方向		②方向		③方向		④方向		
	変更前 R6.12	変更後 R7.12	変更前 R6.12	変更後 R7.12	変更前 R6.12	変更後 R7.12	変更前 R6.12	変更後 R7.12	
7時台	14.2	9.3	12.0	17.0	19.1	23.1	13.0	15.2	
8時台	12.3	9.3	23.1	20.8	20.8	23.4	16.6	19.4	
9時台	14.3	13.2	17.6	21.0	28.7	32.7	22.7	20.5	
10時台	16.5	14.2	20.0	23.6	28.9	31.5	19.7	20.9	
11時台	16.3	14.4	23.5	22.7	30.6	28.9	18.4	23.5	
12時台	16.1	16.2	25.9	22.9	31.1	33.1	17.0	20.0	
13時台	16.7	15.6	22.2	21.0	29.8	32.8	18.6	20.6	
14時台	16.7	14.9	17.4	29.9	28.6	33.3	16.5	19.6	
15時台	14.5	13.7	24.4	19.4	27.9	30.5	16.2	20.3	
16時台	14.0	14.6	17.4	20.5	24.9	27.8	15.6	17.3	
17時台	10.1	10.5	20.3	24.2	22.5	24.6	15.2	18.4	
18時台	15.4	10.9	21.0	25.2	23.1	31.6	10.2	19.7	
12時間平均	14.5	12.6	19.6	21.9	25.7	28.9	16.0	19.4	
朝ピーク	13.2	9.3	15.8	18.7	19.9	23.2	14.6	17.0	
夕ピーク	12.2	10.7	20.6	24.7	22.8	27.7	12.2	19.0	

旅行速度20km/h未満　変更前より速度向上（旅行速度20km/h未満）　変更前より速度向上（旅行速度20km/h以上）出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値

朝ピーク平均速度の変化



タピーク平均速度の変化



出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値
※②方向は集計リンクが長いため、交差点流入部の速度を表現できていない可能性がある

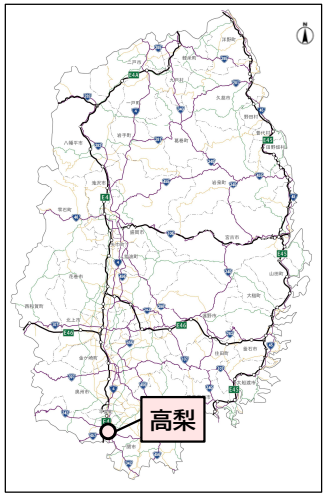
モニタリング結果 ・ 今後の方針

・青時間を延長した③④方向は変更前よりも速度が向上。
・モニタリングを継続し、現地の状況も確認した上で解除可否を検討。

3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（国道4号　高梨（たかなし）交差点）

- 高梨交差点は国道4号と国道284号、国道457号が交わる交差点。
- 一関地区事故対策事業により、付加車線の新設と右折レーン延伸を行い、交通事故対策と交通の円滑化を図ったもので、R6.12に完成。

主要渋滞箇所	特定要件	休日	地域	郊外	基準	交差点流入2方向以上で1時間以上旅行速度が20㎞/h未満かつ 平日に対する休日速度低下率が2方向以上で1時間以上50%を超過





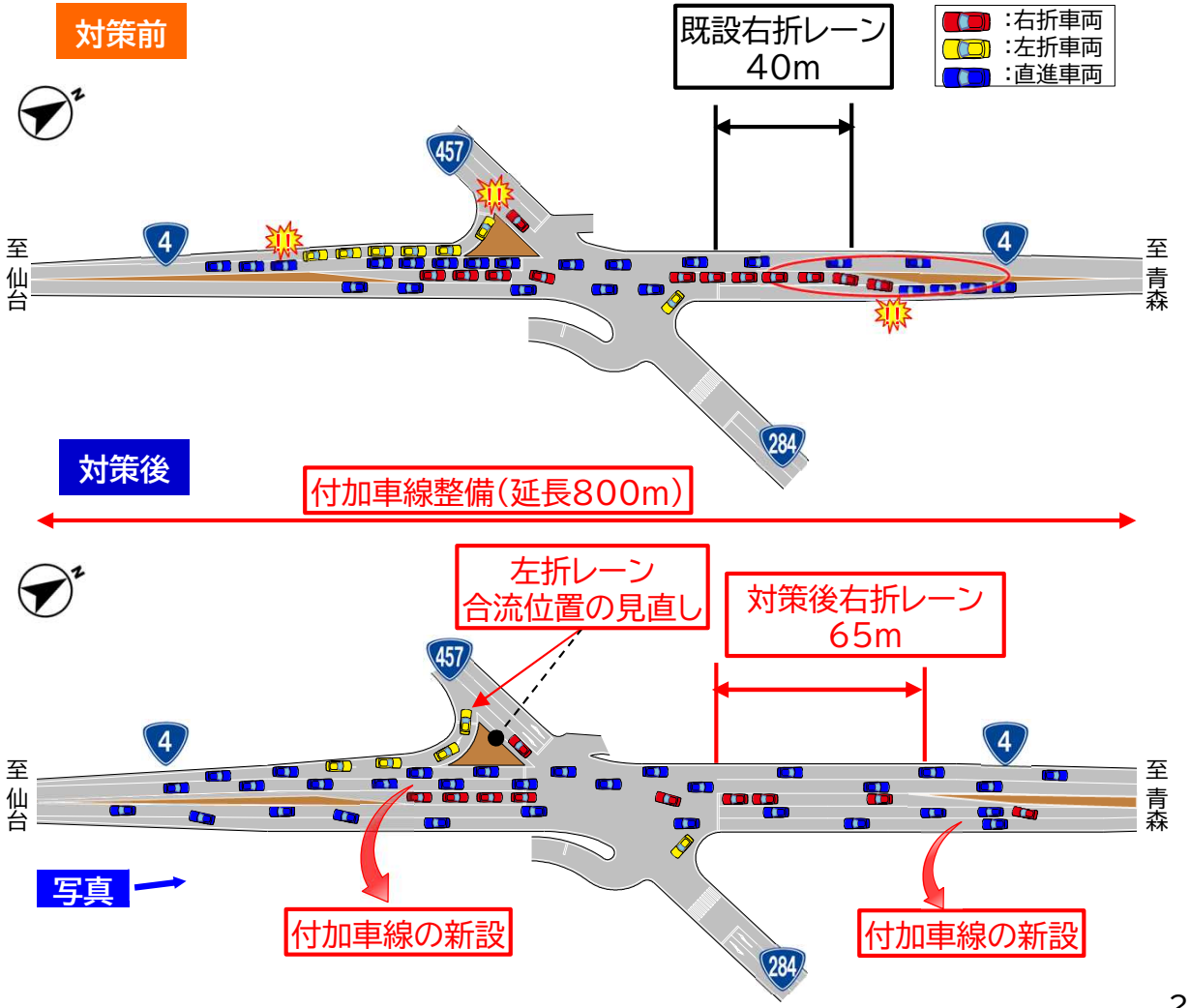
出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

高梨交差点の状況





高梨交差点の対策概要

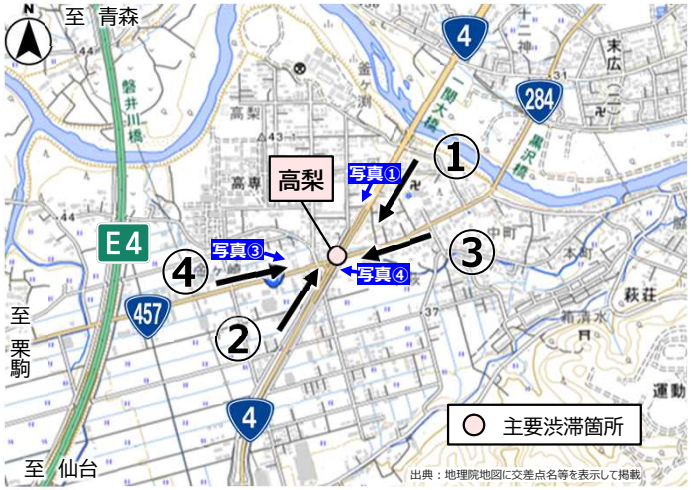


3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（国道4号　高梨（たかなし）交差点）

・高梨交差点について特定時と最新データを比較検証。

主要渋滞箇所	特定要件	休日	地域	郊外	基準	交差点流入2方向以上で1時間以上旅行速度が20km/h未満かつ 平日に対する休日速度低下率が2方向以上で1時間以上50%を超過

位置図



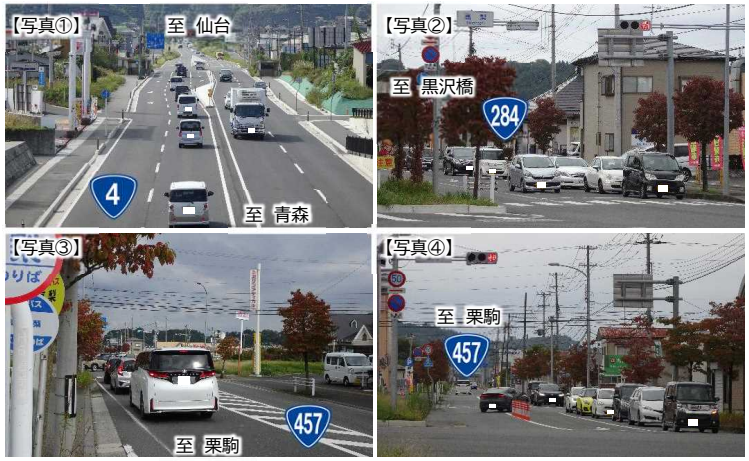
速度状況の変化

時間帯	平日 旅行速度（km/h） ①方向 特定時 H24	①方向 特定時 R7.4~6	①方向 対策後 H24	①方向 対策後 R7.4~6	②方向 特定時 H24	②方向 特定時 R7.4~6	②方向 対策後 H24	②方向 対策後 R7.4~6	③方向 特定時 H24	③方向 特定時 R7.4~6	③方向 対策後 H24	③方向 対策後 R7.4~6	④方向 特定時 H24	④方向 特定時 R7.4~6	④方向 対策後 H24	④方向 対策後 R7.4~6	休日 旅行速度（km/h） ①方向 特定時 H24	①方向 特定時 R7.4~6	①方向 対策後 H24	①方向 対策後 R7.4~6	②方向 特定時 H24	②方向 特定時 R7.4~6	②方向 対策後 H24	②方向 対策後 R7.4~6	③方向 特定時 H24	③方向 特定時 R7.4~6	③方向 対策後 H24	③方向 対策後 R7.4~6	④方向 特定時 H24	④方向 特定時 R7.4~6	④方向 対策後 H24	④方向 対策後 R7.4~6	速度低下率（%） ①方向 特定時 H24	①方向 特定時 R7.4~6	①方向 対策後 H24	①方向 対策後 R7.4~6	②方向 特定時 H24	②方向 特定時 R7.4~6	②方向 対策後 H24	②方向 対策後 R7.4~6	③方向 特定時 H24	③方向 特定時 R7.4~6	③方向 対策後 H24	③方向 対策後 R7.4~6	④方向 特定時 H24	④方向 特定時 R7.4~6	④方向 対策後 H24	④方向 対策後 R7.4~6
7時台	31.8	49.8	18.8	36.6	6.4	11.8	4.5	14.4	39.0	50.9	31.4	42.0	11.8	17.0	4.3	16.7	-23%	-2%	-67%	-15%	-84%	-44%	4%	-16%
8時台	32.7	51.3	25.0	37.1	-	10.3	28.6	13.1	39.8	51.6	27.8	40.9	15.8	10.2	19.6	13.3	-22%	-1%	-11%	-10%	-	1%	31%	-2%
9時台	39.3	54.2	42.8	38.3	8.7	11.6	-	12.3	47.7	55.3	24.3	39.0	16.8	10.0	29.5	15.3	-21%	-2%	43%	-2%	-93%	14%	-	-24%
10時台	30.8	52.8	25.4	38.8	7.4	10.9	21.6	12.8	43.4	54.8	32.0	37.0	25.2	9.7	2.1	11.9	-41%	-4%	-26%	5%	-241%	11%	90%	7%
11時台	31.5	53.2	34.0	40.0	6.5	9.7	20.3	10.3	42.2	53.9	38.3	39.6	31.5	7.9	5.0	10.9	-34%	-1%	-13%	1%	-385%	19%	75%	-6%
12時台	41.3	53.7	32.2	40.8	9.9	11.4	27.0	14.3	34.5	53.6	29.4	41.2	-	9.1	2.4	11.2	16%	0%	9%	-1%	-	20%	91%	22%
13時台	40.0	53.3	33.8	40.3	50.4	11.3	0.9	13.2	34.1	53.0	28.9	39.3	25.2	10.0	10.5	12.6	15%	1%	14%	2%	50%	12%	-1067%	5%
14時台	36.8	52.8	29.7	41.3	3.1	10.6	27.0	13.8	44.6	52.7	24.3	40.3	54.0	9.3	2.9	12.1	-21%	0%	18%	2%	-1642%	12%	89%	12%
15時台	24.9	52.1	31.8	41.4	8.4	9.4	-	12.0	41.4	52.0	30.4	40.2	25.2	10.4	54.0	11.2	-66%	0%	4%	3%	-200%	-11%	-	7%
16時台	28.2	51.2	31.7	40.5	15.8	9.5	3.4	11.7	30.5	52.1	49.5	39.8	13.0	10.6	3.4	10.9	-8%	-2%	-56%	2%	18%	-12%	0%	7%
17時台	24.0	50.1	30.7	38.7	11.0	6.3	40.5	9.0	38.7	52.9	22.4	41.6	21.0	8.5	36.0	12.3	-61%	-6%	27%	-7%	-91%	-35%	11%	-37%
18時台	29.0	50.6	26.7	39.6	25.2	9.6	40.5	10.5	38.6	53.3	40.0	40.4	-	12.0	15.4	12.8	-33%	-5%	-50%	-2%	-	-25%	62%	-22%
12時間平均	31.6	52.1	29.1	39.4	8.4	9.9	5.3	12.1	39.0	53.0	30.1	40.1	19.9	10.0	5.3	12.4	-23%	-2%	-3%	-2%	-139%	-1%	0%	-3%
朝ピーク	32.2	50.5	21.5	36.8	6.4	11.0	7.8	13.7	39.4	51.2	29.5	41.4	13.5	12.8	7.1	14.8	-22%	-1%	-37%	-12%	-111%	-16%	9%	-8%
タピーク	26.3	50.3	28.6	39.1	15.3	7.6	40.5	9.7	38.6	53.1	28.7	41.0	21.0	10.0	21.6	12.5	-47%	-5%	-1%	-5%	-37%	-31%	47%	-29%

旅行速度20km/h未満　速度低下率50%以上
旅行速度20km/h未満（特定時より速度向上）　特定時より速度向上（旅行速度20km/h以上）

出典：特定時…プローブデータ（H24）
対策後：ETC2.0データ（冬期は平日を対象）

高梨交差点の状況（休日）



・国道4号側、国道284号は、渋滞なし。
・国道457号側は、交差点付近の沿道出入りの影響で信号1回待ち（数台の捌け残り）が発生していたが、慢性的な渋滞ではない。

渋滞時間の変化

※休日データ

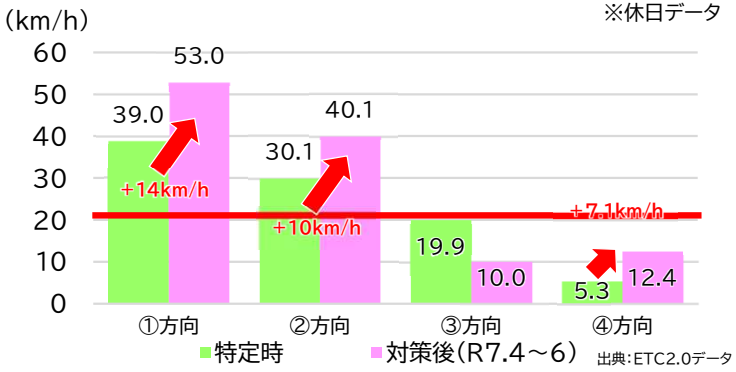
特定時（H24）	①	②	③	④
渋滞時間	0	0	4	9
平日に対する速度低下率50%以上時間帯	0	0	1	5
対策後（R7.4~6）	①	②	③	④
渋滞時間	0	0	12	12
平日に対する速度低下率50%以上時間帯	0	0	0	0

速度低下50%以上時間帯0に

※渋滞時間は昼間12時間のうち、旅行速度が20km/h未満となった時間数

昼間12時間平均速度の変化

※休日データ



※③方向では休日の昼間12時間平均特定時よりも速度が低下しているが、特定時のサンプルが少ないことが影響していると想定。

モニタリング結果

・対策が実施された国道4号方向は速度が大幅に向上、現地確認でも渋滞は確認されなかった。
・従道路側は速度20km/h未満の時間帯が多いものの、休日は著しい渋滞は未発生。平日は③方向の夕方、④方向の平日朝に一時的に信号2回待ちを伴う渋滞（数台の捌け残り）が発生。スーパーや沿道への出入りが多く、速度が出にくい状況と想定される。
・平日の従道路側における渋滞発生状況を考慮し、特定解除とはせず、モニタリングを継続する。

3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（国道4号　高梨（たかなし）交差点）

- 国道457号側は、平日の朝ピーク時に一関高専方面との出入り交通があり、交通の流れが悪く、一時的に信号2回待ち（数台の捌け残り）が発生。信号直近で一関高専方面へ向かう出入口があり、車間距離が長くなること、出入り交通による交差点への進入阻害が主な要因となっている。
- 国道284号側は、平日の17時30分以降徐々に滞留が伸び、17時50分頃には滞留が250mほどとなり、信号2回待ち程度の渋滞が発生。
- 交差点付近にある商業施設（スーパー）との出入口付近での車間距離の長さや出入り交通により流れが悪いこと、交通量に対し青時間が短いことが渋滞の要因となっていると推察。











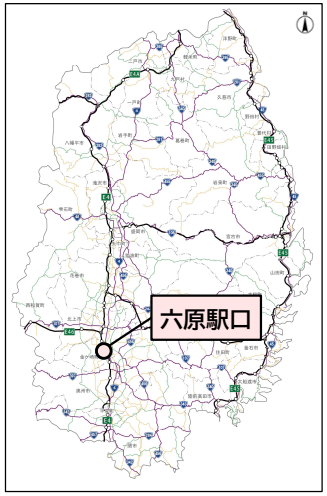


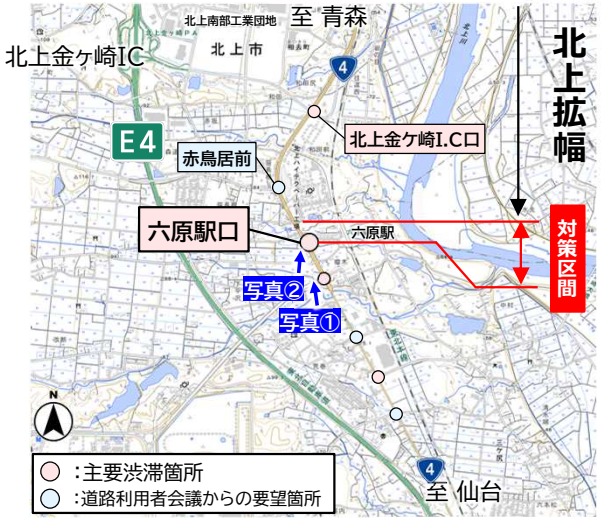
3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（国道4号　六原駅口（ろくはらえきぐち）交差点）

・国道4号六原駅口交差点では、右折車が右折レーンをはみ出し、直進車両の通行を阻害することや4車線から2車線への絞り込みで渋滞が発生。
・北上拡幅の開通に合わせて右折レーンの延伸や車線運用の変更。R7.12に完了。

主要渋滞箇所	特定要件	平日	地域	郊外	基準	ピーク時交差点流入2方向以上で旅行速度が20km/h未満

分類	道路利用者会議からの要望箇所
要望機関	トラック・バス・タクシー





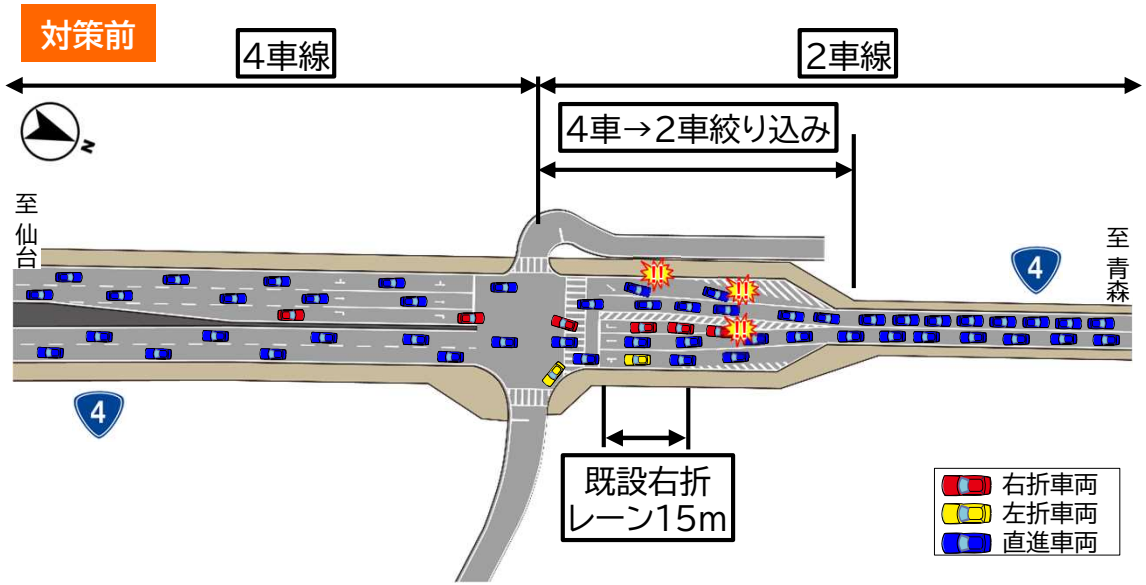
出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

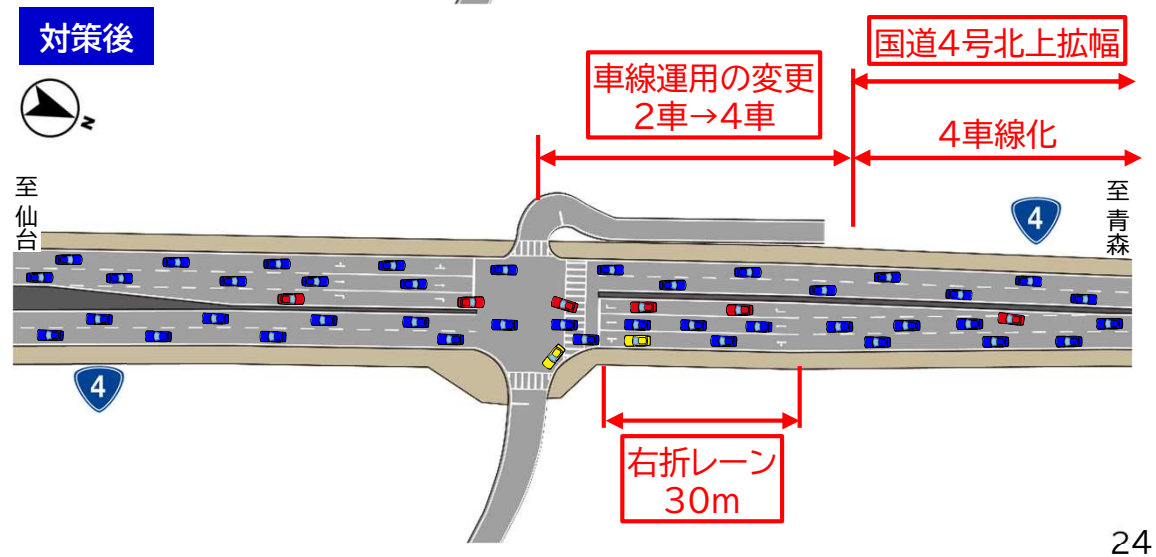
六原駅口交差点の状況





六原駅口交差点の対策概要





3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（国道4号　六原駅口交差点）

- 4車線化に伴う車線運用の変更により①方向の旅行速度が大幅に向上。
- 六原駅口交差点付近に大規模小売店舗がR8.6に開業予定である点も踏まえ、モニタリングを継続し、最新状況を踏まえた上で解除可否について検討。

位置図

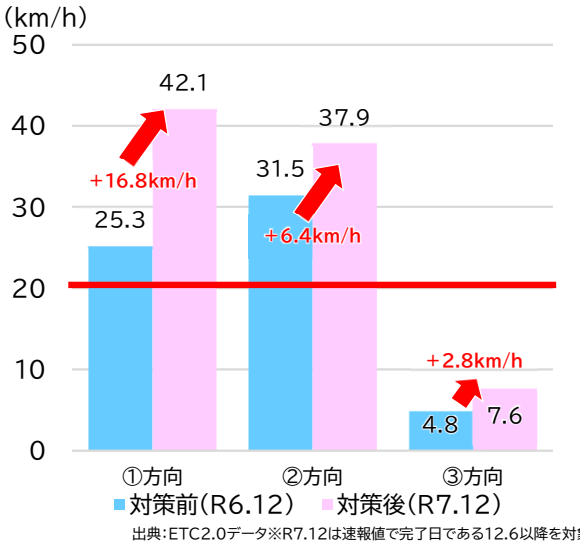


平日の速度状況の変化

時間帯	旅行速度（km/h） ①方向 対策前 R6.12	①方向 対策後 R7.12	②方向 対策前 R6.12	②方向 対策後 R7.12	③方向 対策前 R6.12	③方向 対策後 R7.12
7時台	15.0	36.2	22.5	30.6	4.4	9.9
8時台	19.9	39.8	29.7	38.7	4.6	10.4
9時台	29.6	43.7	34.9	44.2	3.0	28.3
10時台	32.6	44.8	35.8	39.9	3.9	14.1
11時台	34.1	44.0	30.3	39.9	4.8	3.3
12時台	38.2	45.4	36.5	45.9	11.0	8.3
13時台	35.3	44.9	35.9	42.6	2.7	8.5
14時台	37.6	44.8	35.4	41.0	9.4	4.6
15時台	35.7	43.5	33.9	37.5	7.9	6.8
16時台	29.3	43.8	33.9	39.4	6.8	6.1
17時台	16.7	37.2	24.9	28.0	5.7	8.1
18時台	16.7	40.0	33.2	35.9	3.8	11.7
12時間平均	25.3	42.1	31.5	37.9	4.8	7.6
朝ピーク	17.1	37.9	25.6	34.2	4.5	10.1
夕ピーク	16.7	38.5	28.5	31.5	4.6	9.6

旅行速度20km/h未満　変更前より速度向上（旅行速度20km/h未満）
変更前より速度向上（旅行速度20km/h以上）　※④方向は集計対象外
出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値で完了日である12.6以降を対象

昼間12時間平均速度の変化



出典：ETC2.0データ※R7.12は速報値で完了日である12.6以降を対象



■新設店舗の情報
・店舗面積：3,822㎡
・駐車場台数：184台
・出入口：3箇所

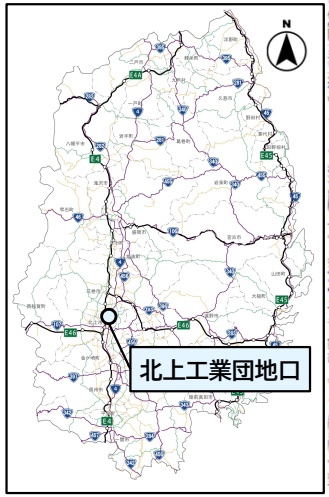
■周辺の開発動向
・六原駅駐車場南側から国道4号へ接続する町道を整備中



▶ モニタリングを継続し、開業に伴う影響を踏まえた上で解除可否について検討。

3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（国道4号　北上工業団地口（きたかみこうぎょうだんちぐち）交差点）

・北上工業団地口交差点では、南側流入方向の右折レーンが不足しており、渋滞が発生。R7.7に右折レーンの延伸が完了。
・右折レーンの延伸により、直進車両の速度が向上している時間帯も見られるが、大きな速度状況の改善は確認されなかった。



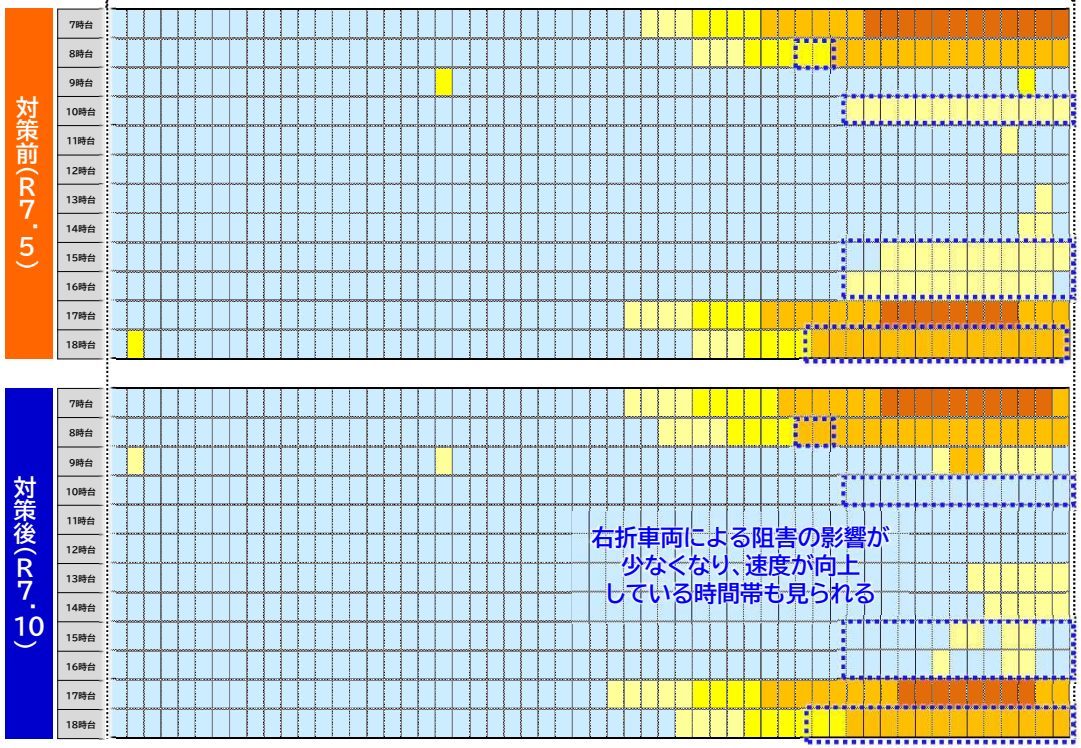


北上工業団地口交差点の状況



対策方向の速度状況の変化（直進車両のみの速度）



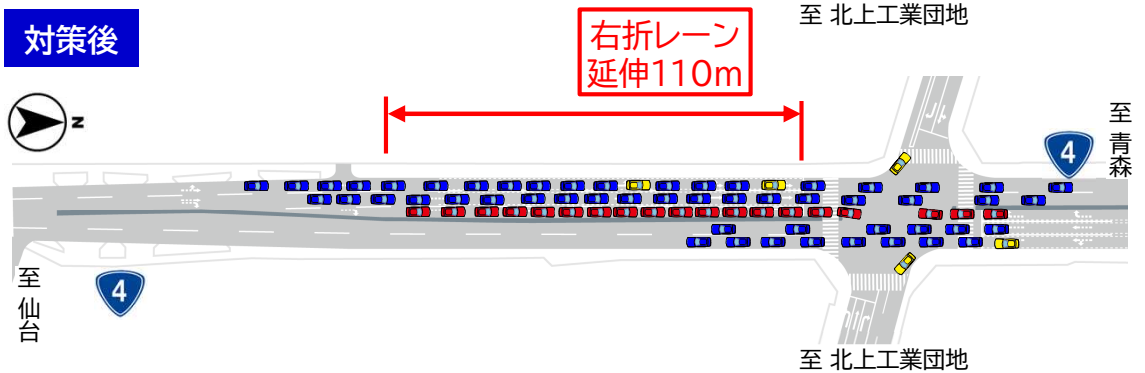


対策内容

対策前



対策後

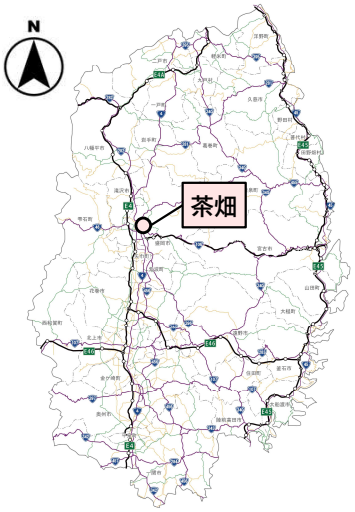


出典：ETC2.0データ

3. ピンポイント渋滞対策箇所の対策状況（国道4号　茶畑（ちゃばたけ）交差点）

・国道4号茶畑交差点では、右折車両が交差点の中央まで到達せずに待機することで捌け残りによる渋滞が発生。
・右折車待機位置の明示により、捌け台数を増やし、円滑な交通を図る対策をR8年度に予定。

主要渋滞箇所	特定要件	平日	地域	市街地	基準	損失時間80万人時間/年以上	分類	道路利用者会議からの要望箇所
							要望機関	トラック・バス・タクシー





出典：地理院地図に路線番号等を追記して掲載

茶畑交差点の状況

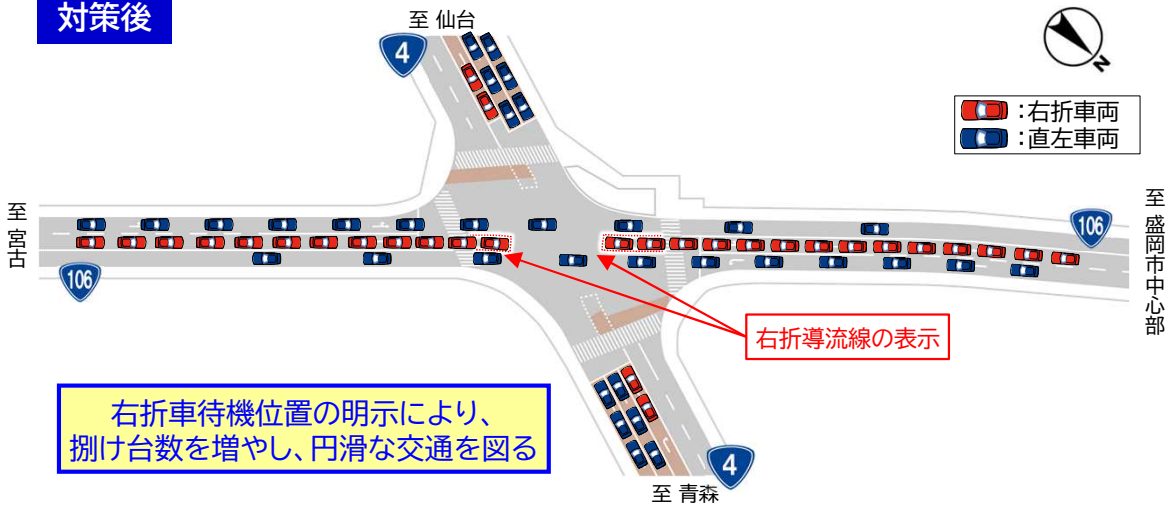


茶畑交差点の対策概要

対策前



対策後



3. ピンポイント渋滞対策箇所等の対策状況（まとめ）

▼今後の方針

交差点名	今後の方針
高梨（たかなし）交差点	• 国道4号方向の速度は向上し、渋滞も発生していないことが確認された。 • 一方で、従道路側（国道284号、国道457号）は平日の朝夕ピーク時に渋滞が発生していることが確認された。 • 特定時の休日の要件は満たさないものの、平日の従道路側における渋滞発生状況を考慮し、特定解除とはせず、モニタリングを継続する。
六原駅口（ろくはらえきぐち）交差点	• 六原駅口交差点付近に大規模小売店舗がR8.6に開業予定である点も踏まえ、モニタリングを継続し、最新状況を踏まえた上で解除可否について検討。
北上工業団地口（きたかみこうぎょうだんちぐち）交差点	• 大きな速度状況の改善は確認されていないため、モニタリングを継続する。

主要渋滞箇所　道路利用者会議からの要望箇所

4. TDM施策について

4. TDM施策について（取り組み状況）

・R3年度から時差出勤や公共交通機関利用促進等により渋滞緩和を図るTDM（交通需要マネジメント）の取り組みを開始。
・R3年度は盛岡市渋民地区と北上金ケ崎地区、R4年度は一関地区、R5年度は盛岡地区で前潟駅の利用促進に向けたTDM施策を実施。
・今年度はR6年度に引き続き盛岡地区で前潟駅の利用促進に向けたTDM施策、一関地区におけるTDMを実施。

▼これまでの岩手県内のTDMの取り組み状況

年度	対象地域	主な目的	該当する主要渋滞箇所	主な取組	発現効果等
R3	盛岡市 渋民地区	国道4号の 渋滞緩和	・渋民BP南口	◎時差出勤の試行 ・広報チラシ・ポスターの配布 ・道路情報板への掲示 ・看板の設置	・ピーク時の交通量が減少 ・旅行速度の20km/h以下区間が短縮し、速度向上
	北上金ケ崎 地区		・北上金ケ崎I.C口	◎時差出勤の試行 ・広報チラシ・ポスターの配布 ・道路情報板への掲示 ・看板の設置	・全体的に交通量が減少したが、旅行速度に変化は見られなかった
R4	一関地区	一関市中心部の 渋滞緩和	・高梨 ・幸町 ・上の橋 ・地主町角	◎時差出勤の試行 ・広報チラシ・ポスターの配布 ・一関市広報誌への掲載 ・SNSを活用した情報発信	・実施前に比べ、ピーク時の交通量が5%削減、旅行速度が1割向上 ・混雑区間の通過所要時間が最大1分減少
R5	盛岡地区	前潟駅の 利用促進、 イベント時の 渋滞緩和	・西バイパス北口	◎公共交通機関利用促進の試行 ・イオンモール盛岡と連携したP&R ・各機関よりHP等への掲載 ・SNSを活用した情報発信	・イベント当日の駅利用者数は通常日よりも増えており、イベントによる利用者増加を確認 ・県外・市外からの利用者も見られた
R6	盛岡地区	前潟駅の 利用促進、 イベント時の 渋滞緩和	・西バイパス北口	◎公共交通機関利用促進の試行 ・イオンモール盛岡と連携したP&R ・各機関よりHP等への掲載 ・SNSを活用した情報発信	・対象イベント数を増やして実施 ・県外・市外からの利用者も見られ、イベント時の移動手段としてP＆Rは有効であることを確認
	一関地区	一関市周辺の 渋滞緩和	・高梨 ・幸町 ・上の橋 ・地主町角 ・平泉バイパス南口　等	◎時差出勤の試行 ・岩手河川国道事務所HPへの掲載 ・SNS、YouTubeを活用した情報発信 ・国道4号道路情報板への掲示	・取組の認知度が低く、交通量の転換や速度の向上といった明確な効果が把握できなかった ・一方で、市民の方々のTDMへの取り組み意欲があることが確認された
R7	盛岡地区	前潟駅の 利用促進、 イベント時の 渋滞緩和	・西バイパス北口	◎公共交通機関利用促進の試行 ・イオンモール盛岡と連携したP&R ・各機関よりHP等への掲載 ・SNSを活用した情報発信	・県外からの利用者も多数確認され、イベント開催場所への移動手段として有効であることを確認 ・昨年度よりもP&R利用率としては増加
	一関地区	一関市中心部の 渋滞緩和	・高梨 ・幸町 ・上の橋 ・地主町角	◎時差出勤の試行 ・一関市HP、コミュニティFM、広報誌等への掲載 ・岩手河川国道事務所HP、SNSへの掲載、国道4号道路情報板への掲示	・中心部の平均速度は実施前に比べ、速度が向上。 ・一方で、主要断面における交通量は大きな変化は見られず、TDMとの関連は確認できなかった。

4. TDM施策について（盛岡地区（前潟駅パークアンドライド））

・R7年度もR6年度と同様のイベントにおいてパークアンドライドを実施。
・R7年度の実施状況は下記のとおり。

▼周知ポスター



▼現地写真（R7.5.20プロ野球戦）



【調査方法】
- 前潟駅発上り列車（盛岡駅行）の利用者に対して聞き取りを行い、パークアンドライド利用（イオンモール盛岡に車をとめて、前潟駅から電車で移動）の有無を確認。
- 今年度は3つのイベント時において調査を実施。

【調査結果】
- 調査時間帯において、一定数のP&R利用者を確認。
- 昨年度よりもP&R利用者数は減少しているが、盛岡さんさ踊りでは駅利用者が少なかったこともあり、P&R利用率としては増加している。
- 宮城県や秋田県など県外からの利用者も多数確認され、イベント開催場所への移動手段として有効であることが確認された。

▼R7年度パークアンドライド実施状況一覧

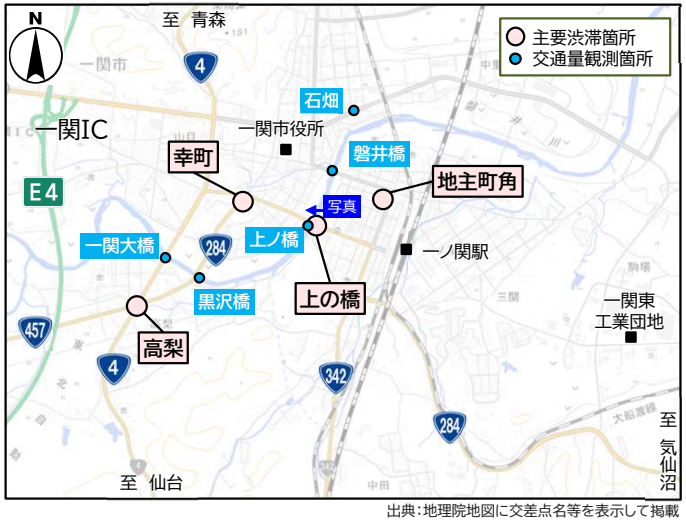
※盛岡市調べ

①日付	②イベント名	③調査日時（便数）	④前潟駅利用者（調査時間帯合計）	⑤P&R利用者（調査時間帯合計）	⑥P&R利用率（⑤/④）
5/20(火)	プロ野球公式戦(楽天戦)	5/20(火) 15:30～18:00（3便）	49人 (前年比:－6)	**18人** (前年比:－10)	**37%** (前年比:－14)
6/14(土)	チャグチャグ馬コ	調査無し	－	－	－
7/6(日)	盛岡・北上川 ゴムボート川下り大会	調査無し	－	－	－
8/1(金)～4(月)	盛岡さんさ踊り	8/1(金)～4(月) 15:30～18:00（各3便）	514人 (前年比:－234)	**220人** (前年比:－37)	**43%** (前年比:＋9)
8/11(月・祝)	盛岡花火の祭典	調査無し	－	－	－
10/11(土)、12(日)	北のクラフトフェア	調査無し	－	－	－
10/18(土)、19(日)	いわて盛岡シティマラソン	10/19(日) 6:30～11:00（3便）	85人 (前年比:－)	**21人** (前年比:－)	**25%** (前年比:－)

4. TDM施策について（一関地区）

- 一関市中心部には主要渋滞箇所が4箇所存在しており、通勤時等において渋滞が発生。
- 緊急事態宣言が発令された期間では、一関市主要箇所における朝ピーク時の交通量は約1割減、市中心部における旅行速度は混雑時に約1～2割向上したことから、TDMにより渋滞緩和の効果が期待できると判断し、R4年度から取り組みを開始。
- 一関市中心部の公共交通の状況や河川が縦断する地理的要因を踏まえ、主な取り組み内容として時差出勤を推奨。

▼一関市中心部の主要渋滞箇所

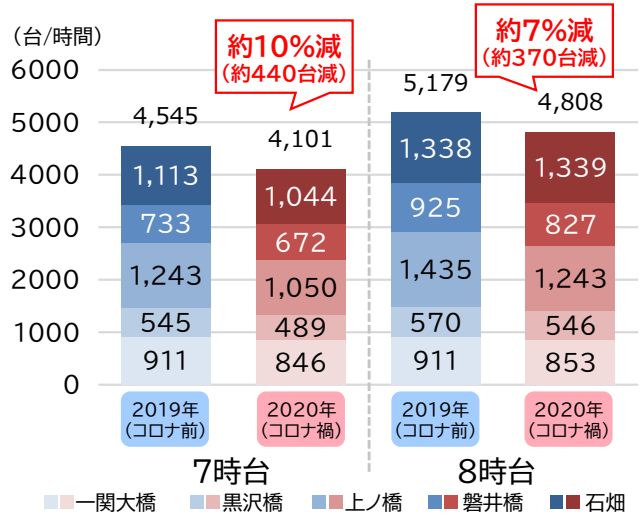


出典：地理院地図に交差点名等を表示して掲載

▼一関市内の朝ピーク時の状況

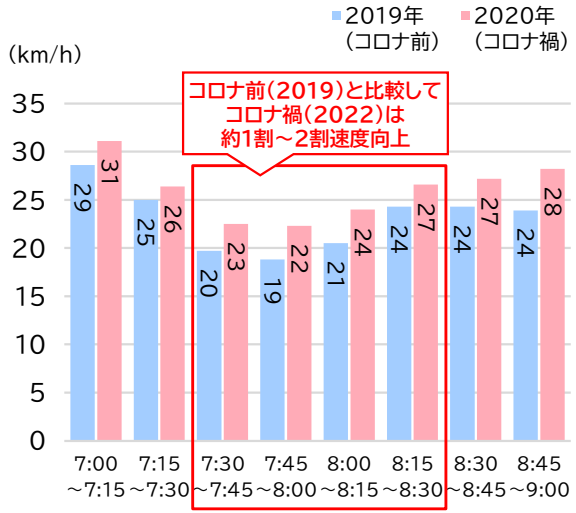


▼コロナ禍における交通量の変化

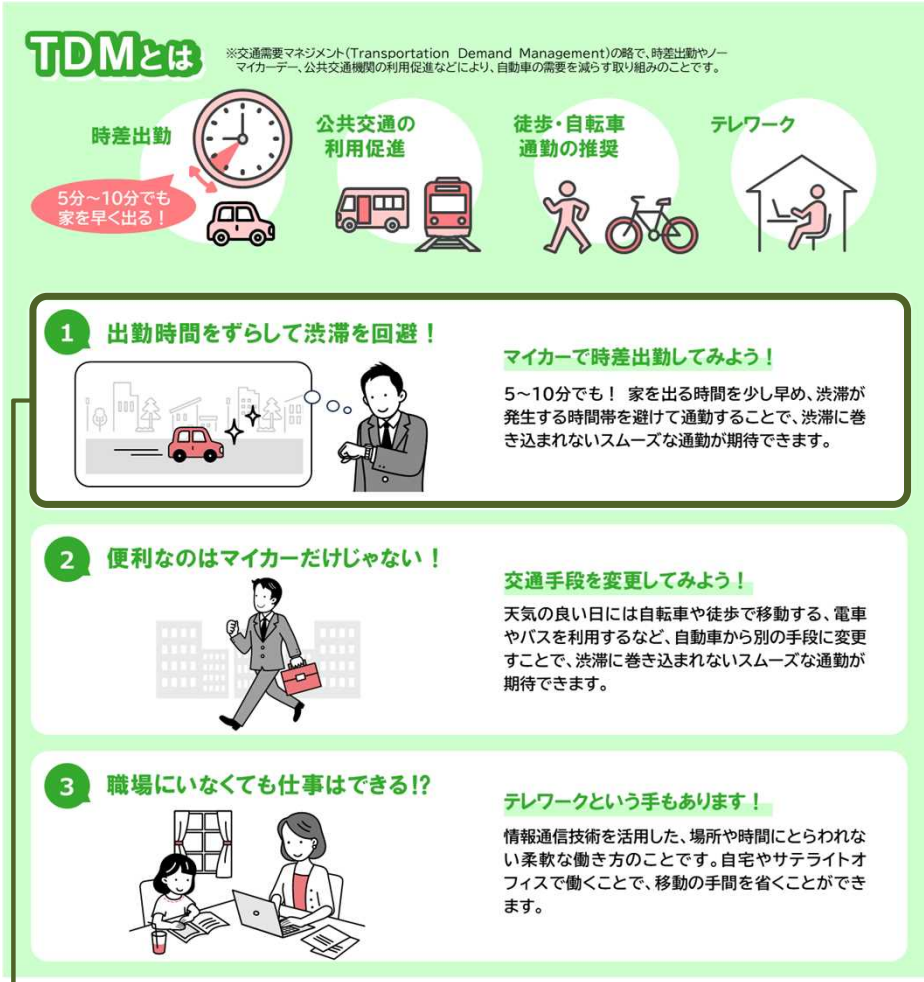


出典：「断面交通量情報」（公益財団法人日本道路交通情報センター）
（https://www.jartic.or.jp/service/opendata/）を加工して作成

▼コロナ禍における旅行速度の変化



出典：ETC2.0データ
（各年4/17～5/14の平日、中心部における県道以上を対象に集計）



一関市中心部の公共交通の状況や河川が縦断する地理的要因を踏まえ、主な取り組み内容として「時差出勤」を推奨

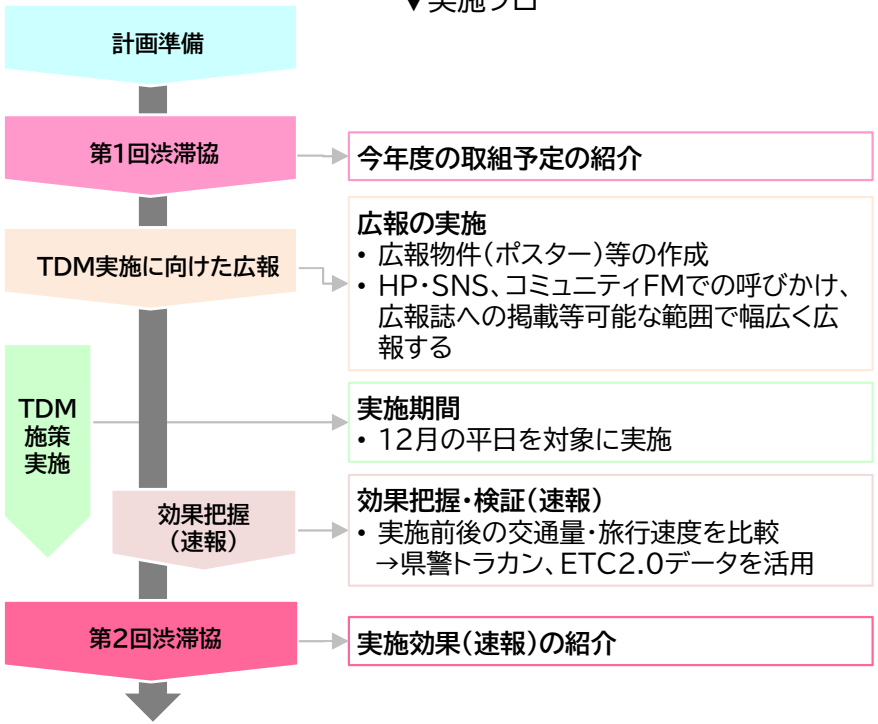
4. TDM施策について（一関地区）

・R7年度の一関地区のTDMは、平均速度が低くなる冬期とし、その中でも交通量の多い12月を対象として実施。
・岩手河川国道事務所および一関市HPや広報誌への掲載、コミュニティFM等を活用した広報を実施し、施策取組者の拡充を図った。

▼今年度の取組

項目	概要
実施時期	12月1日～26日の平日
広報媒体	HPやSNS、コミュニティFM、広報誌、道路情報板　等
広報対象エリア	一関市
効果検証	交通量や速度状況の変化を分析
事後アンケート	取組状況や実感した効果、何で取組を知ったか、取組を拡大するための課題　等

▼実施フロー

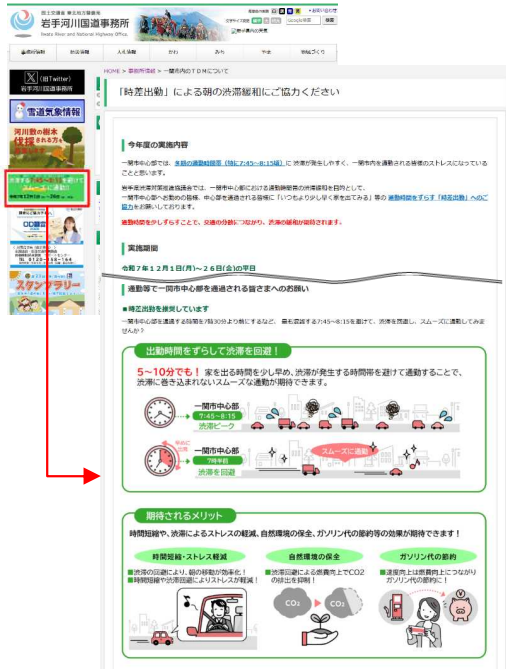


▼広報

■Xでの発信



■HPへの掲載





・HPへのアクセス数
岩手河川国道事務所：299件
一関市HP：511件

■広報誌への掲載



時差出勤してみませんか

冬季の通勤時間帯（特に7時45分～8時15分ごろ）は渋滞が発生しやすくなっています。県渋滞対策推進協議会は、市中心部における通勤時間帯の渋滞緩和を目的に、通勤時間をずらす「時差出勤」を推奨しています。通勤時間を少しずらすことで、交通の分散につながり、渋滞の緩和が期待されます。＊詳しくは二次コードから確認してください

時 12月1日㈪～26日㈮の平日
問 国土交通省岩手河川国道事務所 ☎019・624・3196

広報いちのせき「I-style」2025年12月号より抜粋（一部加工）

■FMあすも（一関市コミュニティFM）のDaily I_Style にて広報

■ポスターの掲示



■道路情報板への掲示

【お願い】
朝8時に渋滞多発
時差出勤にご協力を！

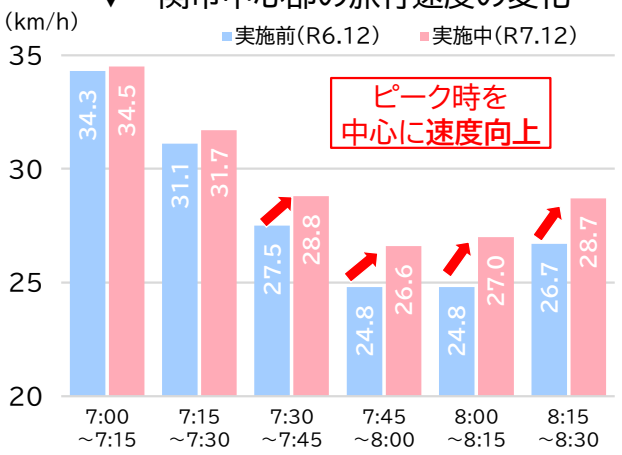
・一関市、平泉町、奥州市の国道4号（4箇所）に掲示
・期間：11.17（月）～12.26（金）（6 週間）
・表示時間：7:00～9:00、17:00～19:00

4. TDM施策について（一関地区）【速報】

- 中心部の平均速度は実施前に比べ、ピーク時を中心に速度が向上し、速度40km/h以上の区間が増加した。
- 一方で、主要断面における交通量は全体的に増加しているため、今後、主要断面以外での交通量等についても分析を実施する。
- 旅行速度が向上したことで、一関市中心部における朝7時台のCO2排出量は1日当たり約111kg減少する試算となった。

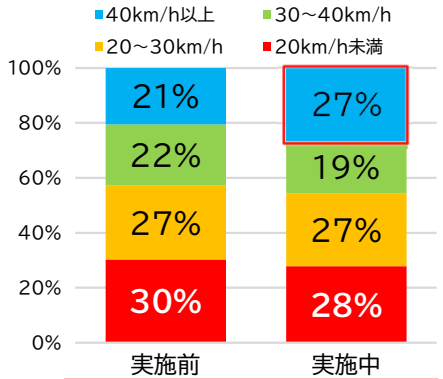


▼一関市中心部の旅行速度の変化



国道4号周辺等での速度向上
→主要断面以外の箇所での
交通量転換が生じた可能性も想定される

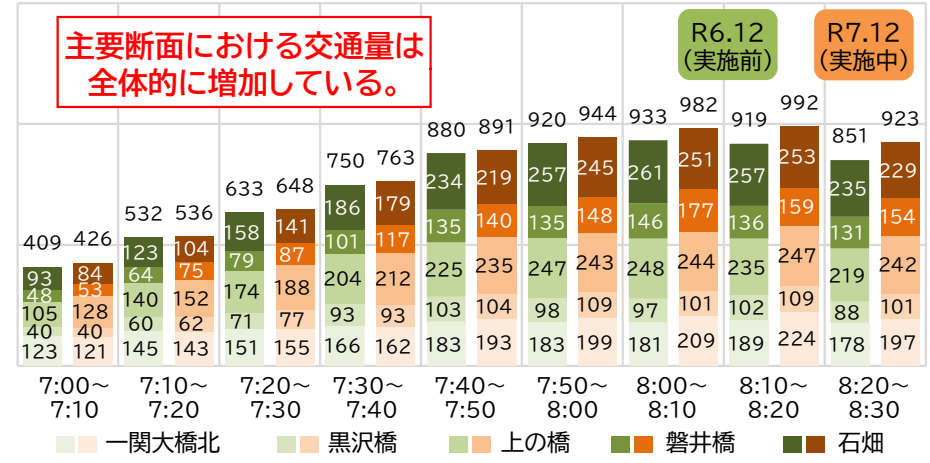
▼一関市中心部における
速度分布の変化
（7時45分～8時15分）



エリア全体では
40km/h以上の区間が増加

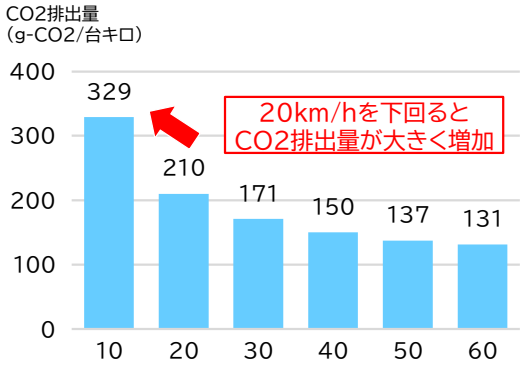
出典：ETC2.0データ（実施前：R6.12平日、実施中：R7.12平日 ※R7.12は速報値）
※左図の速度算定エリア内高速道路を除く県道以上の道路を対象に集計
（市内のDIDや工業団地を含むエリアに含まれる主な道路網より設定）
※速度分布：対象区間内の各速度帯の区間延長の占める割合より算出

▼一関市中心部主な断面における交通量の変化



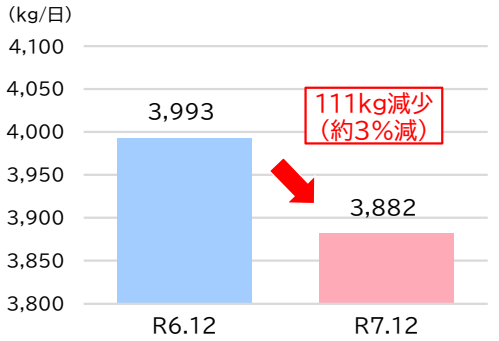
出典：「断面交通量情報」（公益財団法人日本道路交通情報センター）
（https://www.jartic.or.jp/service/opendata/）を加工して作成

▼旅行速度とCO2の関係



出典：道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠
（平成22 年度版、小型車）（国総研資料）

▼交通量・速度の変化によるCO2排出量（7時台）



＜年換算＞
1,458t
↓
1,417t
（約41t減）

出典：ETC2.0データによる速度と「断面交通量情報」（公益財団法人日本道路交通情報センター）（https://www.jartic.or.jp/service/opendata/）より集計した交通量を用いて算出
※7時台のデータを集計
※大型車混入率は令和3年度全国道路・街路交通情勢調査の値を採用
※CO2排出量：速度に応じたCO2排出原単位に、走行台キロを乗じて算出
※走行台キロ：交通量に区間距離を乗じて算出

4. TDM施策について（一関地区）【速報】

- R7年度は、より多くの一般の方へ認知いただくために、広報誌への掲載、コミュニティFM等を活用した広報を実施した。
- その結果、実施前に比べ、中心部の平均速度が向上したものの、交通量との関係性が確認できてないため、今後も効果検証を実施する。
- 幅広い広報活動により、施策の認知度は着実に向上しているものと想定されるため、施策の定着へ向け、関係機関と協力しながら、継続的に取組を進めていくことが重要である。
- また、中心部を走行している車両の詳細な分析等を行い、より効果的な周知・広報につながるよう、一層の工夫を図る必要がある。

項目	実績
交通量	• 主な断面における交通量は、全体的に増加している。
旅行速度	• 中心部の平均速度は、ピーク時を中心に速度が向上し、40km/h以上の区間が増加した。
CO2排出量	• CO2排出量を約100kg/日削減
広報活動	• HPのアクセス数は、岩手河川国道事務所が299件、一関市役所が511件であった。 • HPのアクセス数及びアンケートの結果等から、HPや広報誌、コミュニティFMなどによる一定の広報効果を確認した。 • 時差出勤によって、「運転時の渋滞によるストレスがなくなった」と効果を実感したとの意見もあった。

▼今後の進め方

- 認知度の向上および施策の定着に向け、関係機関と協力して取組を継続し、更なる速度向上を目指す。
- 混雑時間帯に走行している車両の分析等を実施し、より効果的な広報につながるよう工夫を図りながら取り組む。
- また、取組への参加意欲の向上および参加者の増加を図るため、TDMに取り組むメリットが伝わる広報について検討する。

メリットもたくさん!

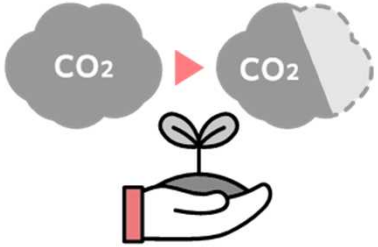
時間短縮・ストレス軽減

■渋滞の回避により、朝の移動が効率化！
■時間短縮や渋滞回避によりストレスが軽減！



CO_2の排出抑制

■渋滞回避による燃費向上でCO_2の排出を抑制！



ガソリン代の節約

■速度向上は燃費向上につながりガソリン代の節約に！

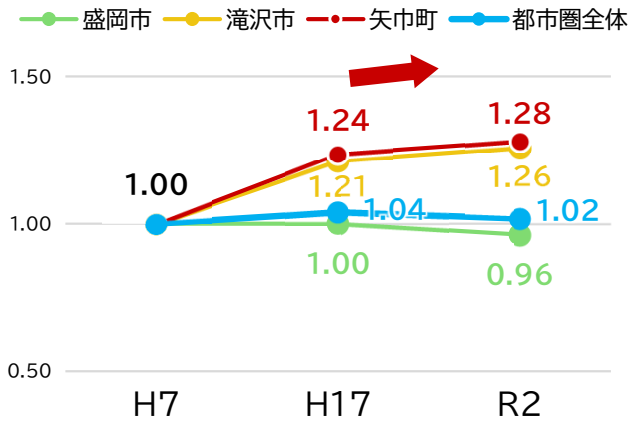


5. 盛岡都市圏道路ネットワーク

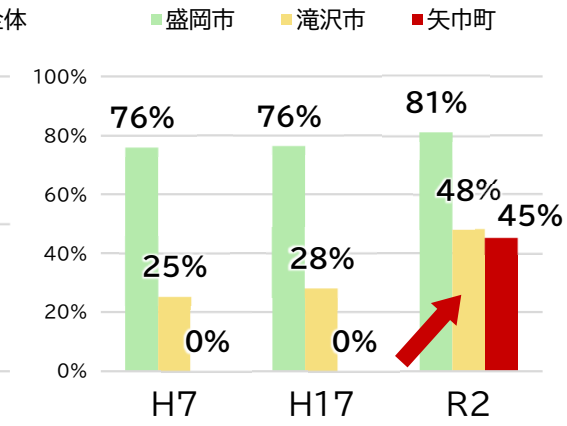
5. 盛岡都市圏道路ネットワーク

- 盛岡都市圏（盛岡市、滝沢市、矢巾町）では、近年、岩手医科大学の移転や物流拠点整備など、周囲を取り巻く環境が大きく変化し、人口や居住地域にも変化が生じている。
- 人口としては、H7（約30年前）とR2（最新）を比較すると、盛岡市は微減傾向にある一方、滝沢市および矢巾町では約3割の増加がみられる。
- DID（人口集中地区）は拡大傾向にあり、特に矢巾町ではH27以降、新たにDID地区が設定され、町内人口の約45%が居住している。
  ⇒ 盛岡都市圏は縁辺部の拡大が進んでおり、特に南側（盛南地区・矢巾町中心部）において、人口増加に伴う盛岡都市圏の広がりが確認される。

▼総人口の伸び率



▼総人口に対するDID地区内人口の割合



出典：各年国勢調査　※盛岡市（旧盛岡市・旧玉山村・旧都南村）、滝沢市（旧滝沢村）、矢巾町

■ 盛南地区におけるDID地区の変化

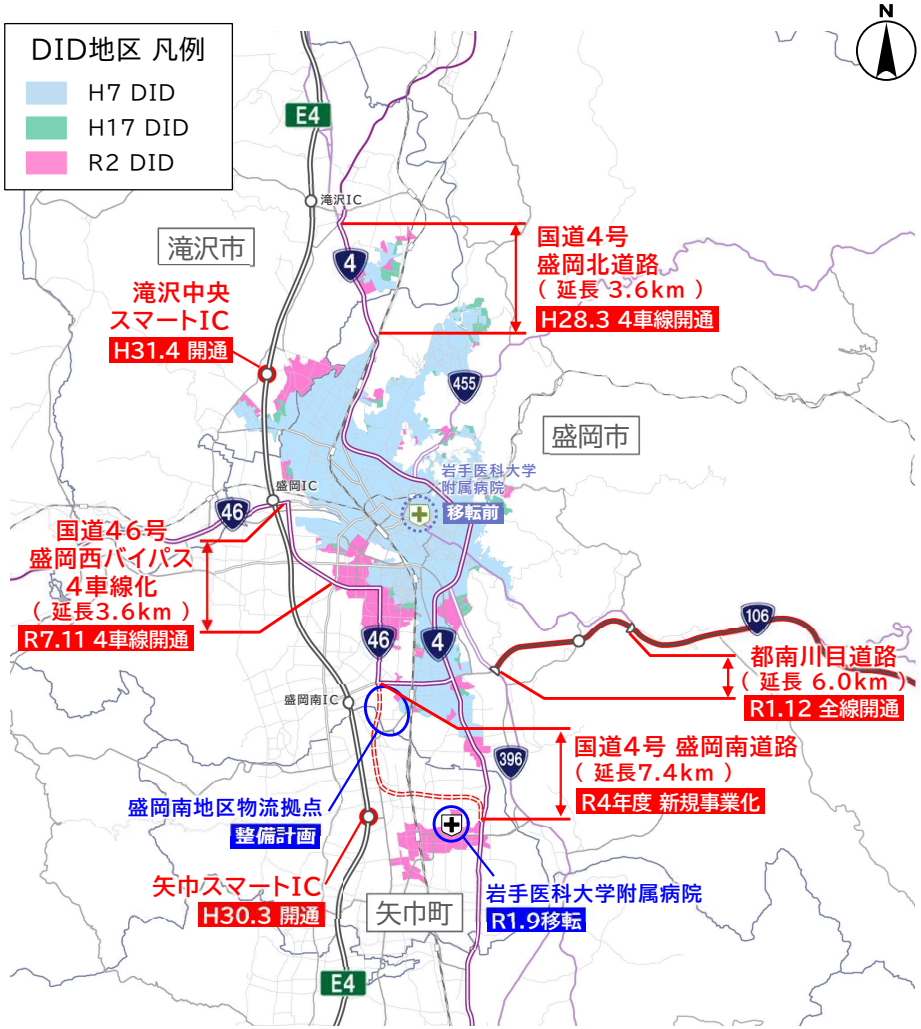


出典：岩手河川国道事務所資料（H7撮影）



出典：岩手河川国道事務所資料（H25撮影）

■ 盛岡都市圏のDIDの変遷

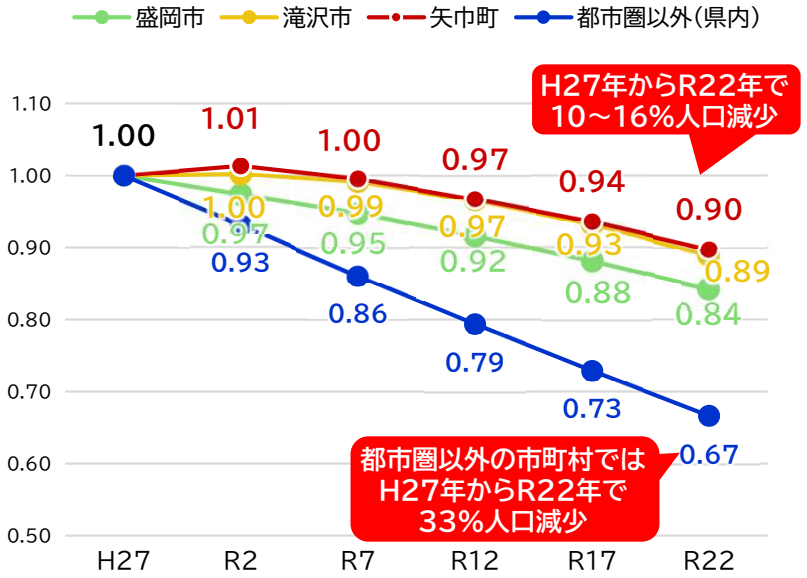


出典：各年国勢調査

5. 盛岡都市圏道路ネットワーク

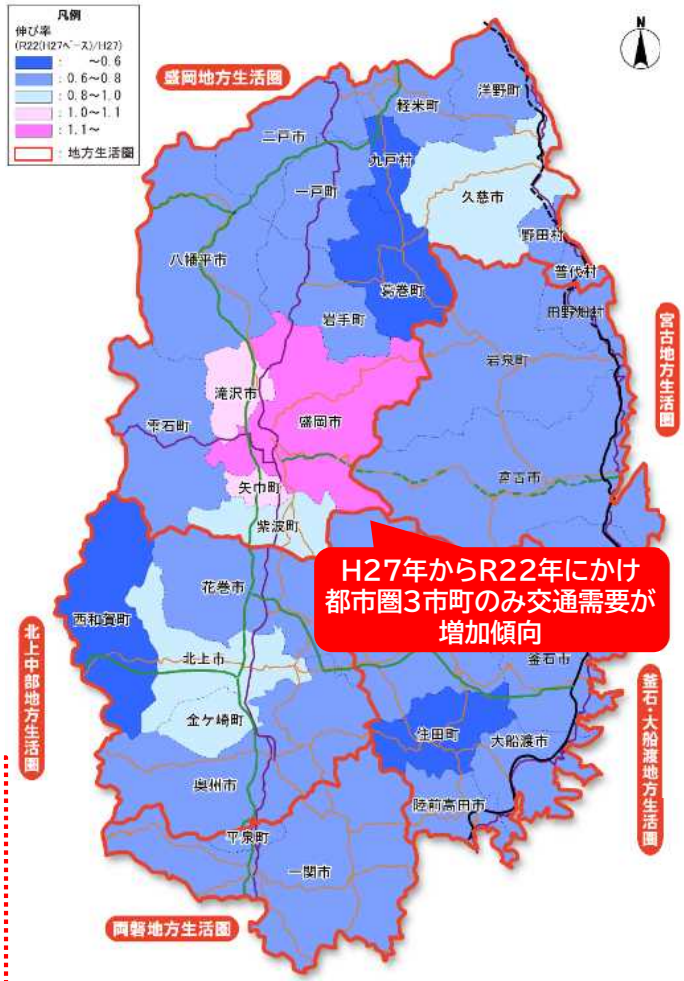
- 盛岡都市圏3市町の人口は、H27を基準とするとR22にかけて減少傾向である。しかし県内他市町村が約3割減少すると見込まれるのに対し、盛岡都市圏3市町は1割前後の減少にとどまる見込みである。
- 総人口は減少するものの、現況(H27)から将来(R22)にかけて発生集中交通量は増加傾向で、盛岡都市圏内の交通流動も約1～3割増加すると見込まれる。
  ⇒ 人口減少下においても、盛岡都市圏では交通需要が増加する見込みである。

■ 総人口の伸び率



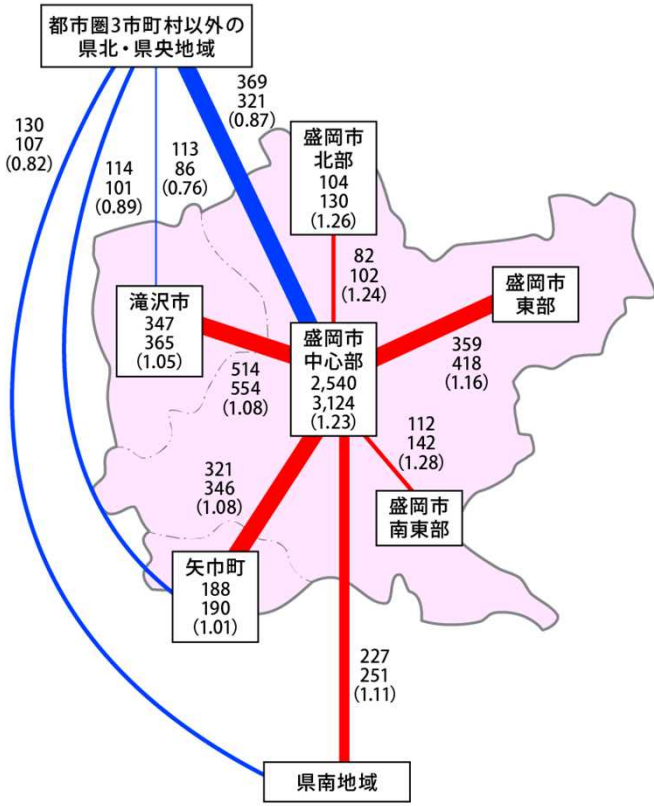
出典：H27、R2：国勢調査
R7～R22：国立社会保障・人口問題研究所　将来人口推計結果

■ 発生集中交通量変化(R22/H27)

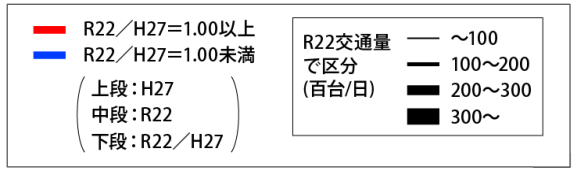


出典：H27センサスベースOD表

■ 地域間流動の変化(R22/H27)



※県北・県央地域：八幡平市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町
※県南地域：花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、金ケ崎町、平泉町



出典：H27センサスベースOD表

- ◆ 盛岡都市圏の人口は今後減少傾向。
- ◆ 一方で、県内においてH27⇒R22で盛岡都市圏の3市町のみ、交通需要が今後も増加。

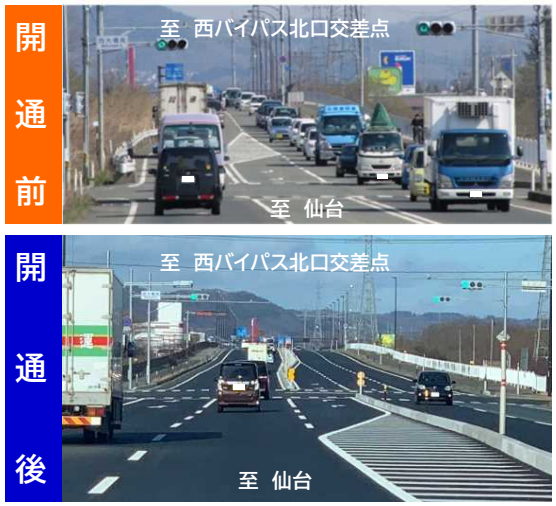
⇒人口減少下においても盛岡都市圏では交通需要が高まっていくことを念頭に今後の検討が必要

5. 盛岡都市圏道路ネットワーク

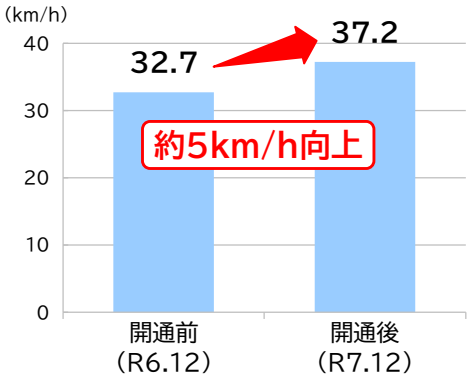
- 盛岡都市圏内の人口や居住地域等の変化に合わせ、様々な道路整備事業が進められており、R7.11には、盛岡西バイパスが全線4車線で開通した。
- 今回4車線化した区間における平日朝タピーク時の旅行速度は、開通前後で約5km/h向上した。
- 盛岡西バイパスの4車線開通前後での盛岡都市圏中心部の速度変化を比較すると、平日朝タピーク時では各種道路の平均速度の向上が見られている。

■盛岡西バイパス（R7.11　4車線開通区間）の変化

▼西大橋南交差点付近



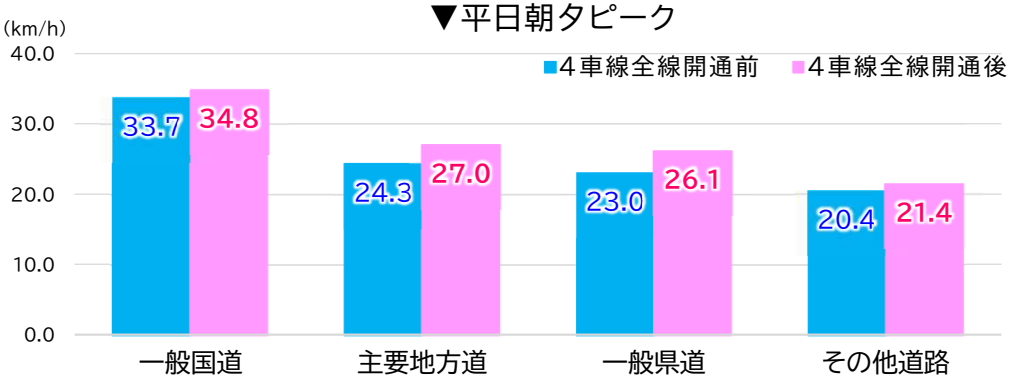
▼旅行速度の変化
（平日朝タピーク時）



資料：ETC2.0データ
※7-8時台・17-18時台上下平均旅行速度
※R7.12は速報値

■ 盛岡都市圏中心部　平均速度変化

▼平日朝タピーク

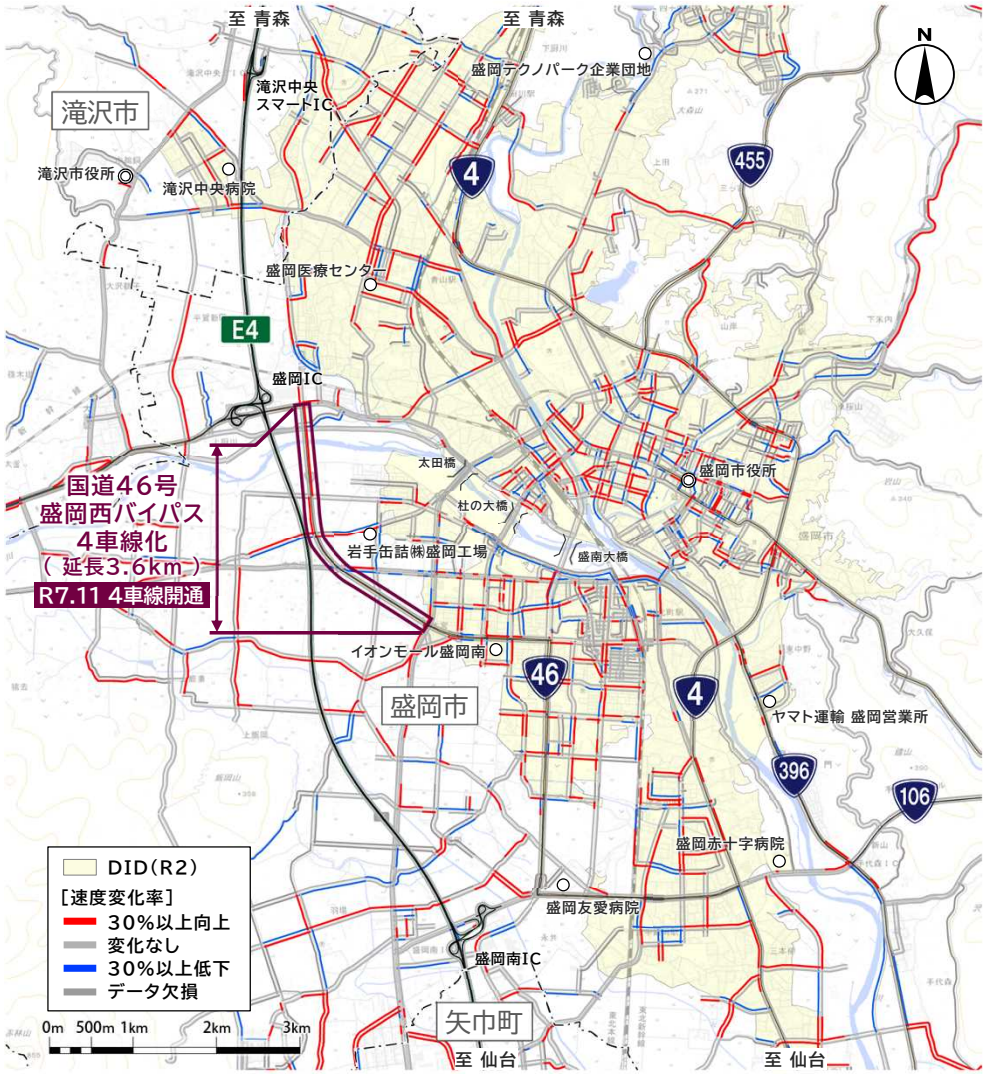


出典：ETC2.0データ 平日朝タピーク（7～8時台、17～18時台）
【盛岡西バイパス4車線開通前】R6.12.1～28（平日）
【盛岡西バイパス4車線開通後】R7.12.1～28（平日）

各種道路で速度向上。特に「主要地方道」「一般県道」では約3km/h向上。

盛岡西バイパス
- 事業目的である交通混雑の緩和について効果を確認した。
- 現時点で新たな課題は生じていないが、今後も効果検証を継続する。

■ 盛岡西バイパス4車線開通前後での速度変化率



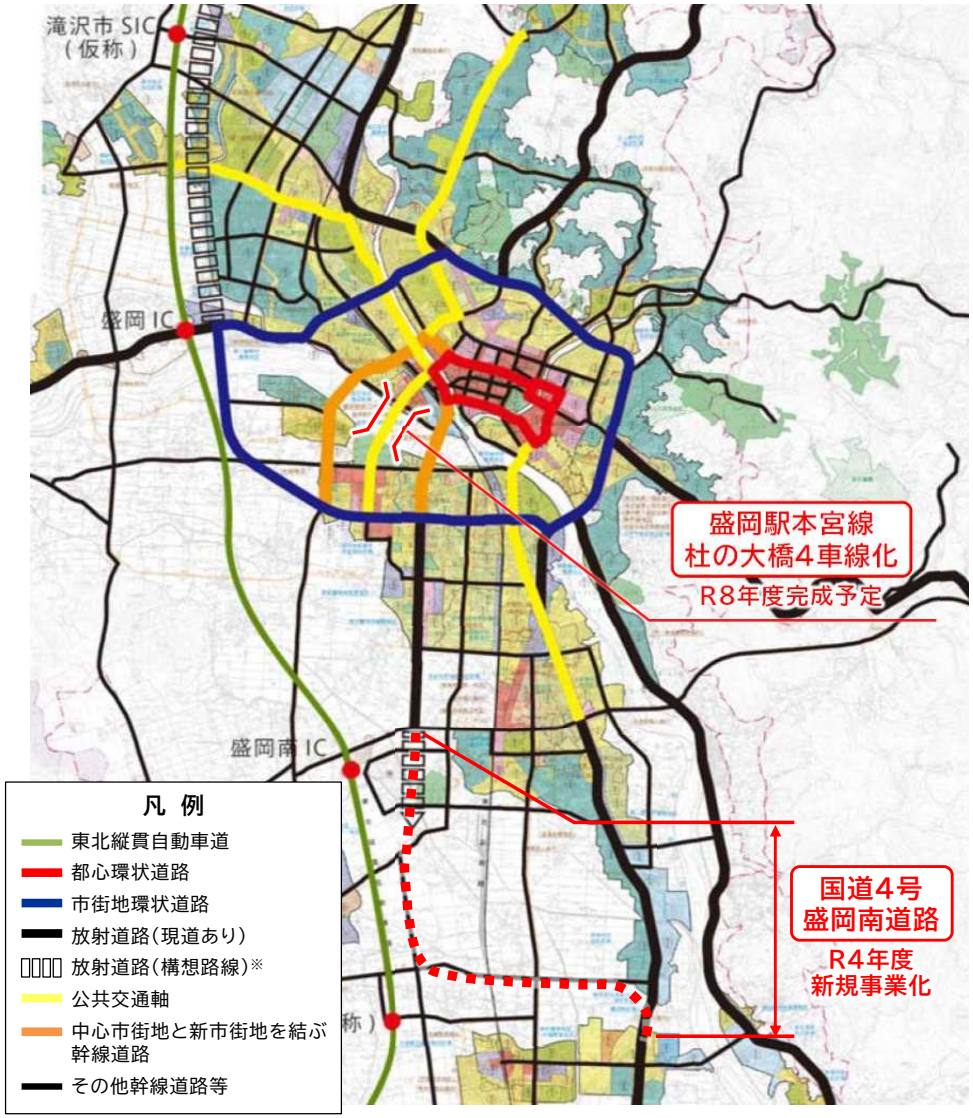
出典：地理院地図に道路情報等を追記して掲載

出典：ETC2.0データ 朝タピーク
【盛岡西バイパス4車線開通前】R6.12.1～28（平日）
【盛岡西バイパス4車線開通後】R7.12.1～28（平日）

5. 盛岡都市圏道路ネットワーク

- R8年度においても杜の大橋4車線化が完了予定であるなど、盛岡都市圏内では今後も様々な道路整備事業が計画されており、盛岡都市圏道路ネットワークの機能向上につながることが期待されている。
- 今後、盛岡都市圏道路ネットワークとしての機能をより高めていくためには、各道路管理者が実施する道路整備事業によって周辺道路や混雑課題箇所等に及ぼす影響等を踏まえたうえで、効率的・効果的に道路整備事業を進めていく必要がある。

■盛岡広域都市圏道路網基本計画（H26.11）



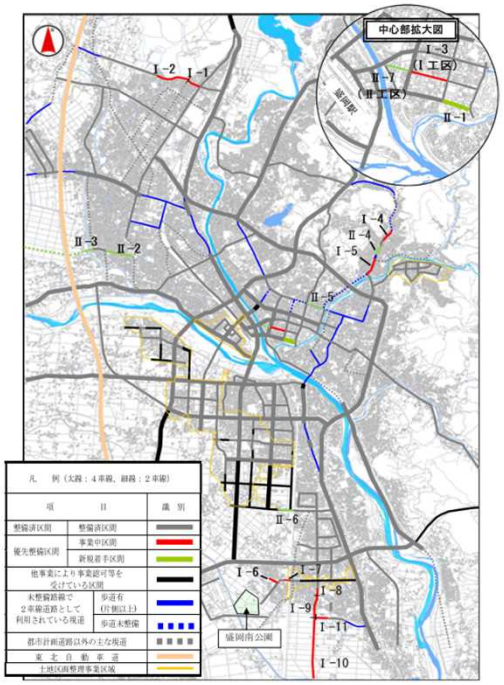
■盛岡市都市計画道路整備プログラム（R3.9）

番号	路線名	区間	延長（m）	整備優先順位
令和12年度までに整備の【完了】を目指す路線・区間				
Ⅰ-1	厨川元村線	みたけ四丁目・厨川五丁目	310	1
Ⅰ-2		滝沢市穴口	680	1
Ⅰ-3	岩手公園開運橋線	映画館通り～開運橋通	330	1
Ⅰ-4	愛宕町三ツ割線	桜ヶ丘団地入口付近（山岸四丁目）	265	1
Ⅰ-5		山賀橋入口交差点～山岸小学校入口交差点（山岸二丁目）	387	1
Ⅰ-6	前田四ツ長線	永井小学校前	310	1
Ⅰ-7	岩手飯岡駅東西線	岩手飯岡駅（自由通路）	—	1
Ⅰ-8	津志田白沢線	都南中央公園～鴨助堰	200	1
Ⅰ-9		鴨助堰～西見前19地割	485	1
Ⅰ-10		西見前19地割～西見前２地割	1,195	1
Ⅰ-11	西見前赤林線	西見前19地割	280	1
計	7路線	11区間	4,442	

番号	路線名	区間	延長（m）	整備優先順位
令和12年度までに新規に【事業着手】を目指す路線・区間				
Ⅱ-1	盛岡駅南大通線	岩手女子高前～下ノ橋西抉	250	1
Ⅱ-2	新道線木線	長橋町～大館町	578	2
Ⅱ-3		平賀新田～長橋町	120	2
Ⅱ-4	愛宕町三ツ割線	山岸３丁目～外山踏切	180	2
Ⅱ-5	本町天神町線	国道455号～上の橋手前	328	2
Ⅱ-6	津志田下飯岡線	飯岡新田６地割～新川踏切	356	2
Ⅱ-7	岩手公園開運橋線	開運橋通～開運橋抉	220	2
計	6路線	7区間	2,032	
合計	13路線	18区間	6,474	

既定計画から引き継ぐ路線

新規位置づけ路線



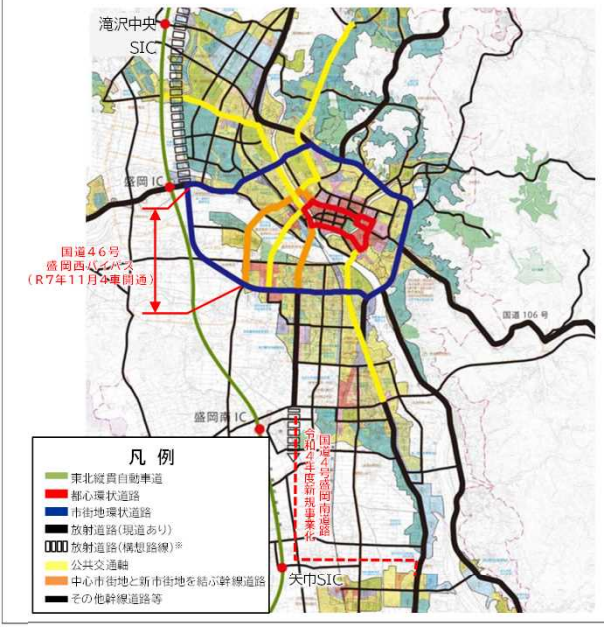
◆各道路管理者が進める道路整備事業は、個別路線の課題解消にとどまらず、盛岡都市圏全体の機能向上に寄与する形で推進することが重要。
◆事業箇所完成までは一定の時間を要するため、
それまでの期間に都市圏内で実施するソフト対策などの検討が必要。
◆事業化箇所完成後、新たに混雑が発生する箇所もあるため、
ソフト・ハード対策、局所対策などを踏まえたうえで、
盛岡都市圏道路ネットワークとしての機能を最大限に発揮させるための取組が必要。

5. 盛岡都市圏道路ネットワーク

◆今後の進め方①

●盛岡都市圏道路ネットワークとしての機能を高めていくうえで、
盛岡都市圏として求められるサービスレベルについて考える必要がある。

■盛岡広域都市圏道路網基本計画(H26.11)



【例】
岩手県新広域道路交通計画(R3.6)

広域道路ネットワーク

■ 基本方針

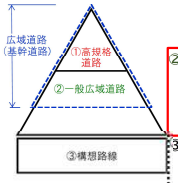
○ 高規格幹線道路や地域高規格道路を中心とした災害に強い道路ネットワークの構築

東日本大震災津波など近年の度重なる災害では、道路ネットワークが寸断され、救援救助活動や支援物資の輸送に多大な影響を与えたことから、災害に強い道路ネットワークを構築し多重性・代替性を確保。

○ 内陸と沿岸を結ぶ道路や都市間交流を支える道路ネットワークの強化

県内の縦軸、横軸を構成する高規格幹線道路等を基軸として、内陸と沿岸を結ぶ道路や都市間交流を支える道路などの整備を進め、道路ネットワークを強化。

■ 計画に位置付ける路線の階層と概要



① 高規格道路
・ 高規格幹線道路（約14,000km）を含め、中枢中核都市や定住自立圏などブロック都市圏間を連絡する道路。
・ 求められるサービス速度が概ね60km/h以上の道路。

② 一般広域道路
・ 中枢中核都市や定住自立圏中心市、その他周辺都市(二次生活圏中心市相当、昼夜率1以上)など広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連絡する道路。
・ 求められるサービス速度が概ね40km/h以上の道路。

③ 構想路線
・ 高規格道路としての役割が期待されるものの、起終点が決まっていない等、個別路線の調査に着手していない道路。

② 一般広域道路
- 中枢中核都市や定住自立圏中心市、その他周辺都市(二次生活圏中心市相当、昼夜率1以上)など広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連絡する道路。
- 求められるサービス速度が概ね40km/h以上の道路。

盛岡都市圏の現況を把握したうえで、各道路管理者における
優先対策路線及びサービス速度等の目標設定に向けた検討を実施。

▼盛岡都市圏Gとして今後の進め方

①ETC2.0データ等による各道路の速度状況の整理・共有
②道路整備方針等の考え方の共有
③優先対策路線及びサービス速度等の目標設定に向けた検討を実施

◆今後の進め方②

●盛岡都市圏は岩手県内の主要渋滞箇所の約7割が集中しており、一般広域道路である国道4号、国道46号など多くの路線で4車線整備が進められているものの、降雨や降雪時には広範囲で渋滞が発生している。

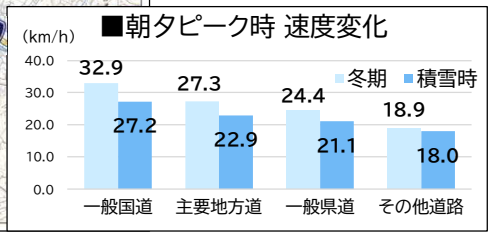
●盛岡都市圏内の多くの路線で大幅な速度低下がみられ、住宅地からの通勤通学、商業地への物流等にも影響が出ている。

■盛岡市中心部の朝タピーク時の速度状況(積雪時)



出典:地理院地図に道路情報等を追記して掲載





出典:ETC2.0データ 朝タピーク時
【冬 期】R6.12～R7.2平日
【積雪時】R6.12～R7.2平日の積雪時(1cm以上)

悪天候(降雨、積雪)等によるサービスレベル低下に対応するため、
都市圏一体となった交通需要マネジメント施策を実施。

▼盛岡都市圏Gとして今後の進め方

①対象とするエリア、路線等の選定
②ETC2.0等のビックデータ及び気象データ等のデータ分析
③台風、降雪等のシーズン前に、国・県・自治体が連携して広報展開を実施

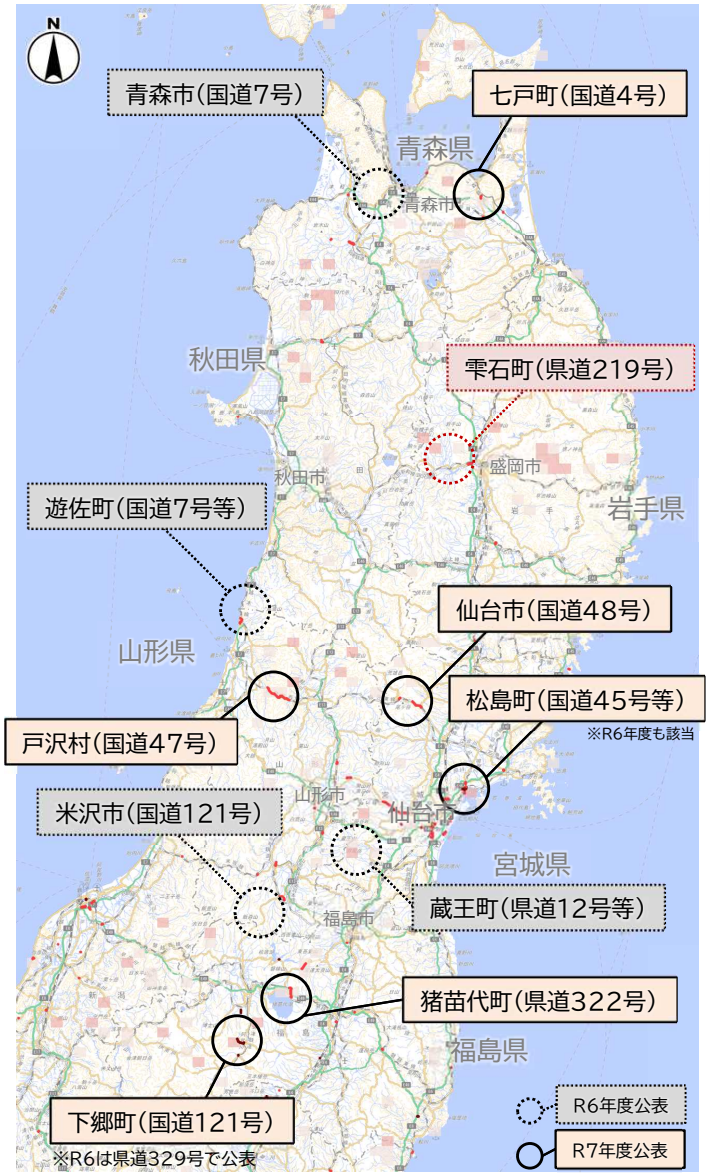
【期待できる効果】
・悪天候時の渋滞緩和
・渋滞緩和による二酸化炭素排出削減、公共交通の定時性向上等

6. 観光期の渋滞分析・対策について

6. 観光期の渋滞分析・対策について（観光渋滞の状況）

- R6年度よりゴールデンウィークの一般道路の交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いた分析結果を公表（道路局企画課）。
- 平常時・平日と比べて、ゴールデンウィークの混雑が顕著なエリアとして、R6年度は雫石町の小岩井地区が該当しており、R7年度も引き続き観光渋滞に関する検討を実施。

■ 位置図



出典：地理院地図に地名等を表示して掲載

■特に混雑がみられたエリア

（R6年度本省公表）

都道府県	市町村	主な路線	道路管理者
青森県	青森市	国道7号	国
岩手県	雫石町	県道219号	県
宮城県	蔵王町	県道12号等	県
宮城県	松島町	国道45号等	国
山形県	遊佐町	国道7号等	国
山形県	米沢市	国道121号	県
福島県	下郷町	県道329号	県

（R7年度本省公表）

都道府県	市町村	主な路線	道路管理者
青森県	七戸町	国道4号	国
宮城県	仙台市	国道48号	県
宮城県	松島町	国道45号等	国
山形県	戸沢村	国道47号	国
福島県	猪苗代町	県道322号	県
福島県	下郷町	国道121号	県

■R6年度本省公表（雫石町エリア）





【混雑区間の分析方法】
・ETC2.0プローブデータを使用
・平日の昼間12時間平均速度※1とGW全ての日程の昼間12時間平均速度を比較
・対象区間：平日、GW各日の全ての日程で旅行速度が計測されている区間
【分析結果】
・GW中の各日における平均所要時間が平日平均の1.5倍以上で1～2日混雑：赤　3日以上混雑：紫

【混雑地域（5km×5kmメッシュ）の分析方法】
・ETC2.0プローブデータを使用
・対象道路：一般国道、主要地方道、一般都道府県道、指定市の市道の一部
　※高規格幹線道路及び高速会社管理道路を除いた道路
・対象メッシュ：平日※2、GW各日の全ての日程で旅行速度が計測されているメッシュ
・平均速度：メッシュ内の全区間の昼間12時間平均旅行速度
【分析結果】
・所要時間が平日平均速度より1割以上増加：ピンク 3割以上増加：赤

※1…R6年度はR6年4月24・25日、R7年度はR7年4月23・24日
※2…R6年度はR3年10月平日、R7年度はR7年4月23・24日

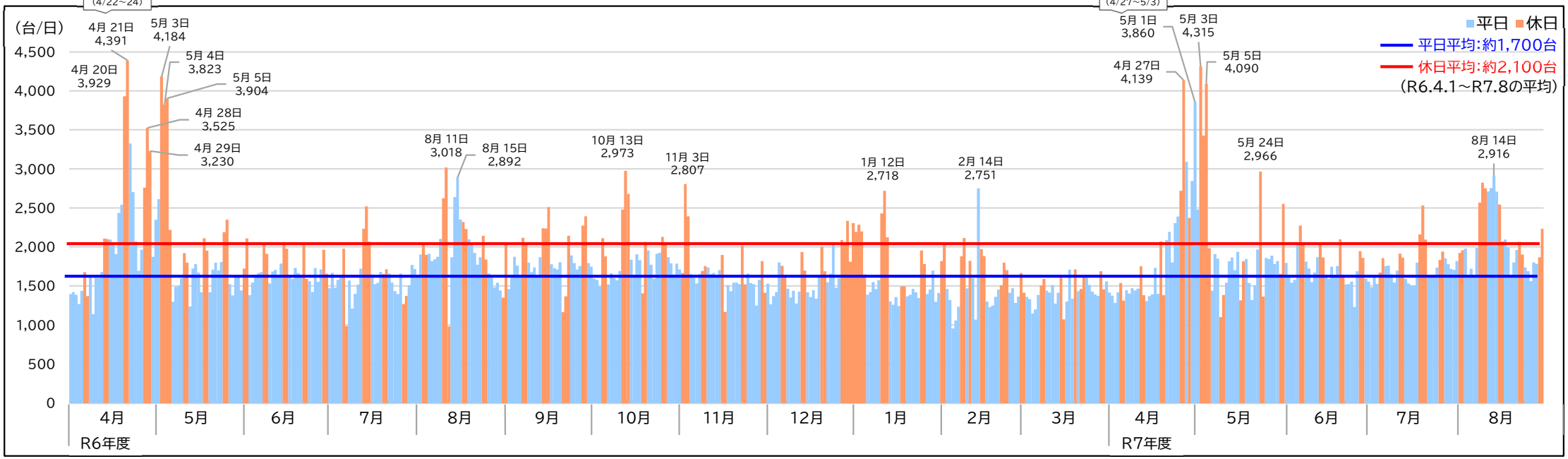
混雑区間と混雑地域が重複している箇所を特に混雑がみられたエリアとした

【参考】
報道発表資料：【速報】令和7年ゴールデンウィークの一般道路の交通状況第2段（旅行速度）
～全国的な観光需要の回復傾向と渋滞対策の必要性～
URL：https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001937.html

6. 観光期の渋滞分析・対策について（交通量）

- 小岩井農場入口へ向かう直近の県警トラカンデータを集計すると、小岩井農場の一本桜の満開時期やGWが最も交通が集中する時期であり、交通量が4,000台以上となることもある。



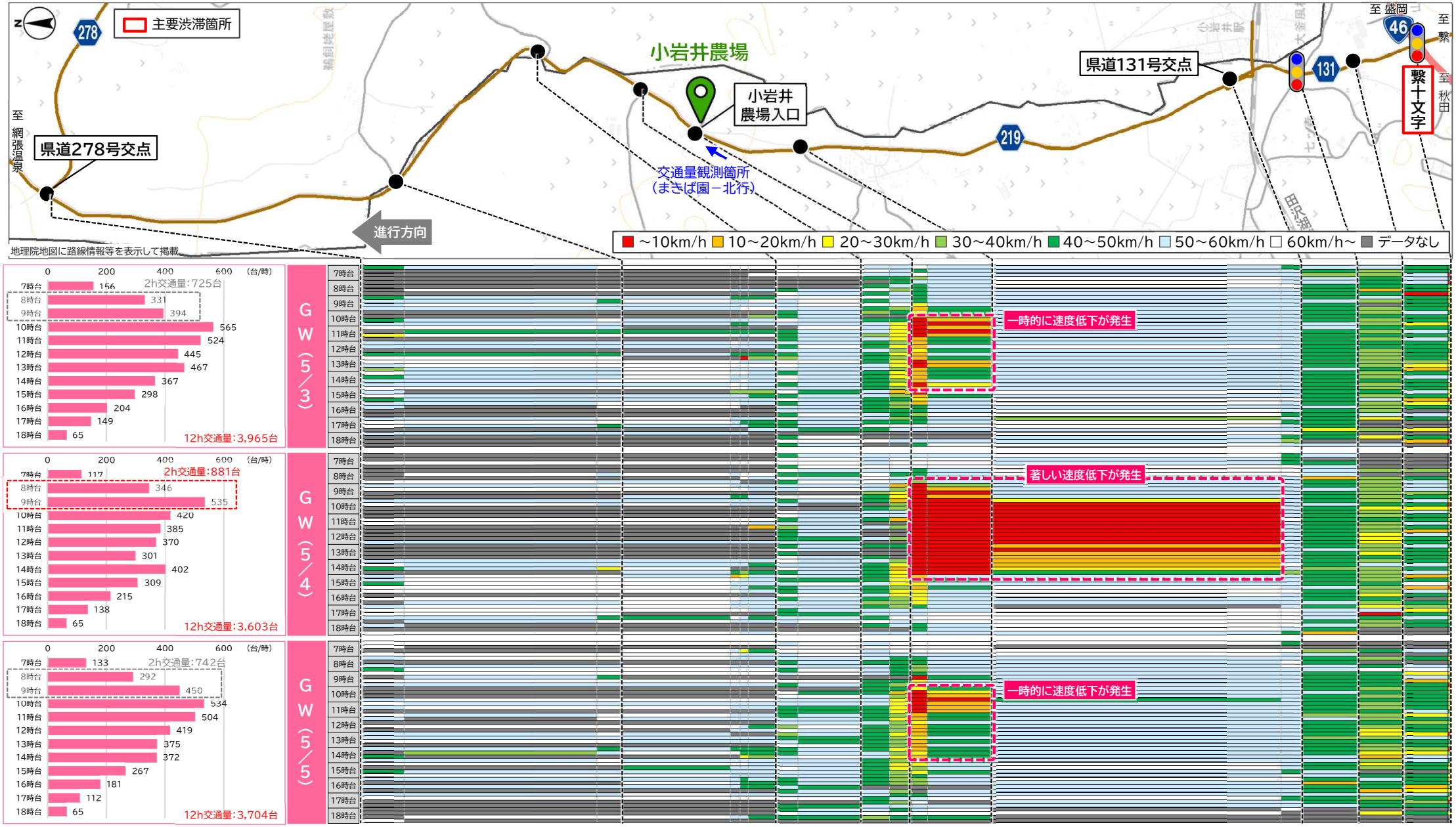


開花情報等は小岩井農場公式Xより

出典：「断面交通量情報」（公益財団法人日本道路交通情報センター）（https://www.jartic.or.jp/service/opendata/）を加工して作成

6. 観光期の渋滞分析・対策について（速度分析（R6年度））

・R6.5.4は、開園時間である9時台の交通量が535台と他の日に比べ多く、小岩井農場入口を起点に著しい速度低下が発生。
・R6.5.3、5は、小岩井農場入口を起点に一時的に速度低下が発生したが、著しい速度低下は確認されなかった。

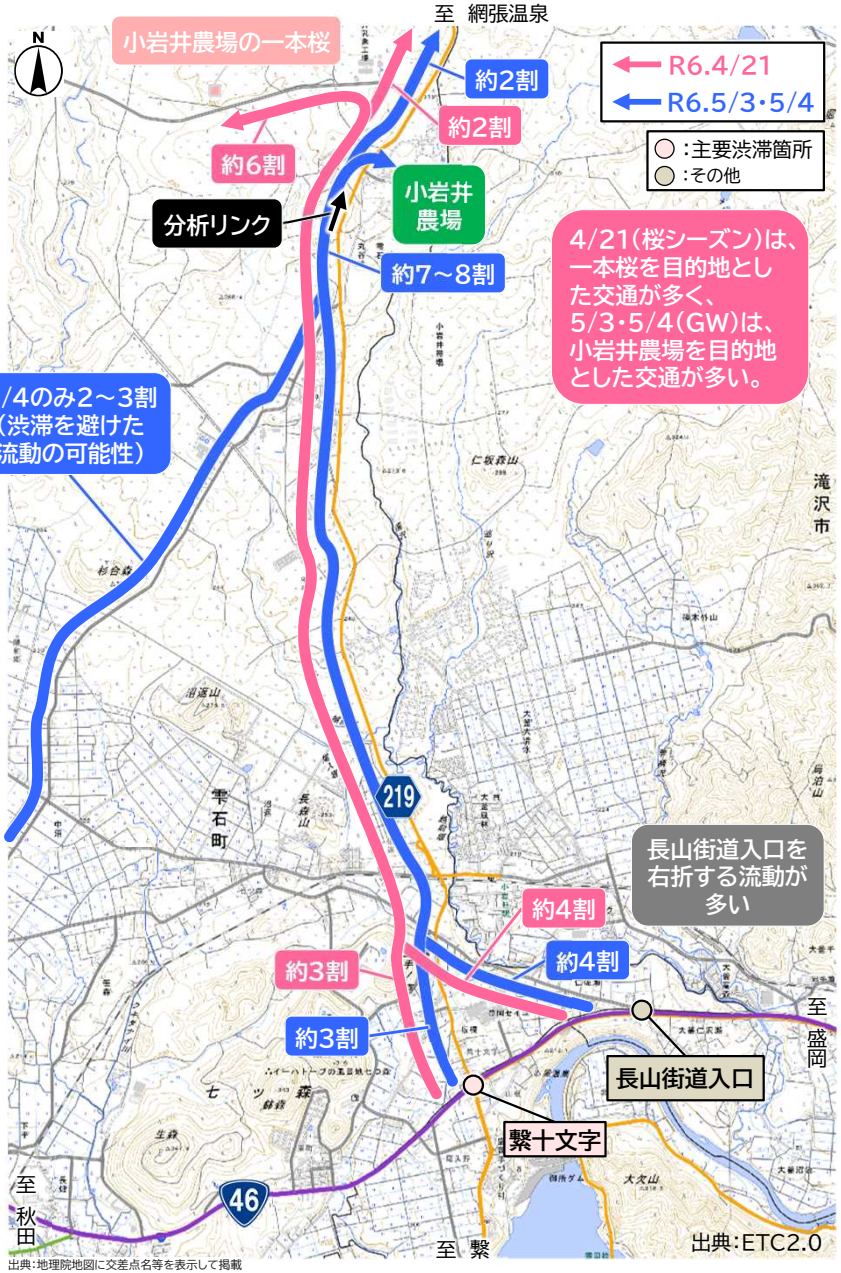


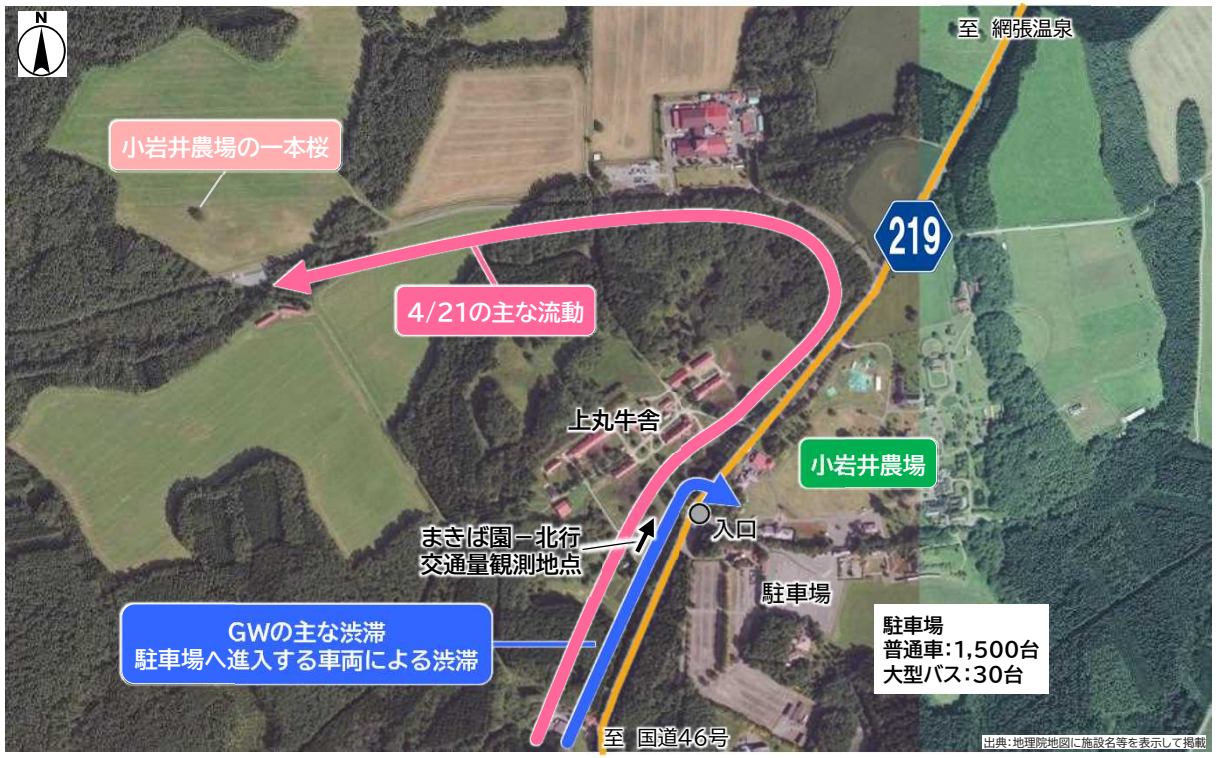
出典:「断面交通量情報」（公益財団法人日本道路交通情報センター）
（https://www.jartic.or.jp/service/opendata/）を加工して作成

出典：ETC2.0データ

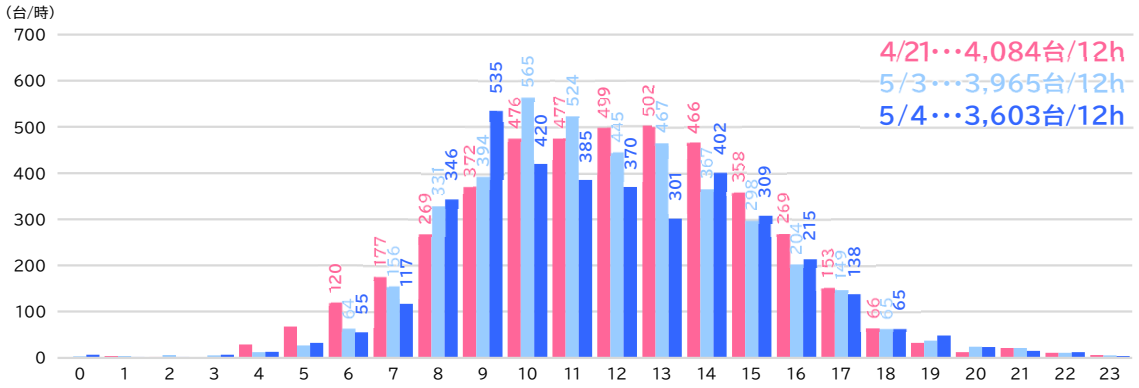
6. 観光期の渋滞分析・対策について（経路分析（R6年度））

- 桜シーズンは小岩井農場入口北側交差点の西側に位置する一本桜方面へ向かう交通が多く、GW期間中は小岩井農場入口で終結するトリップが多い傾向。
- 小岩井農場へのアクセス路として、長山街道入口交差点を右折した流動も多く確認された。





【参考】まきば園－北行の交通量



出典:「断面交通量情報」(公益財団法人日本道路交通情報センター)
(https://www.jartic.or.jp/service/opendata/)を加工して作成

6. 観光期の渋滞分析・対策について（小岩井地区・まとめ）

■これまでの分析を踏まえた渋滞要因の推察

- R6年度は交通量が最大となる桜シーズンでは速度低下が発生しておらず、小岩井農場が目的地となることが多いGW期間に著しい速度低下が発生。
- 特に著しい速度低下が発生していた日は、開園時間前後（8時～9時台）における交通集中が顕著。（平日の約3倍）

⇒ 小岩井農場へ進入する車両の集中が原因と推察

※入込客数は天候に大きく左右されるため、雨天の影響があったR7年度はR6年度のような交通集中や著しい速度低下は見られなかった。

■小岩井農場のヒアリング結果　（R7.1、R7.12ヒアリング結果）

（小岩井農場まきば園のGW等の混雑時における対応状況）

- 駐車場に従業員を配置し、車を誘導。
- 農場入口付近に交通誘導員を配置し、農場と牛舎を横断する歩行者に対応。

（想定される渋滞要因）

- 主に南側（国道46号方面）からの車が多く、駐車場へは右折する必要があるため、北側からの直進・左折車が多いと入場できずに渋滞が発生。
- 牛舎の方向へ横断する歩行者もいる。

（実施可能と考えられる対策等）

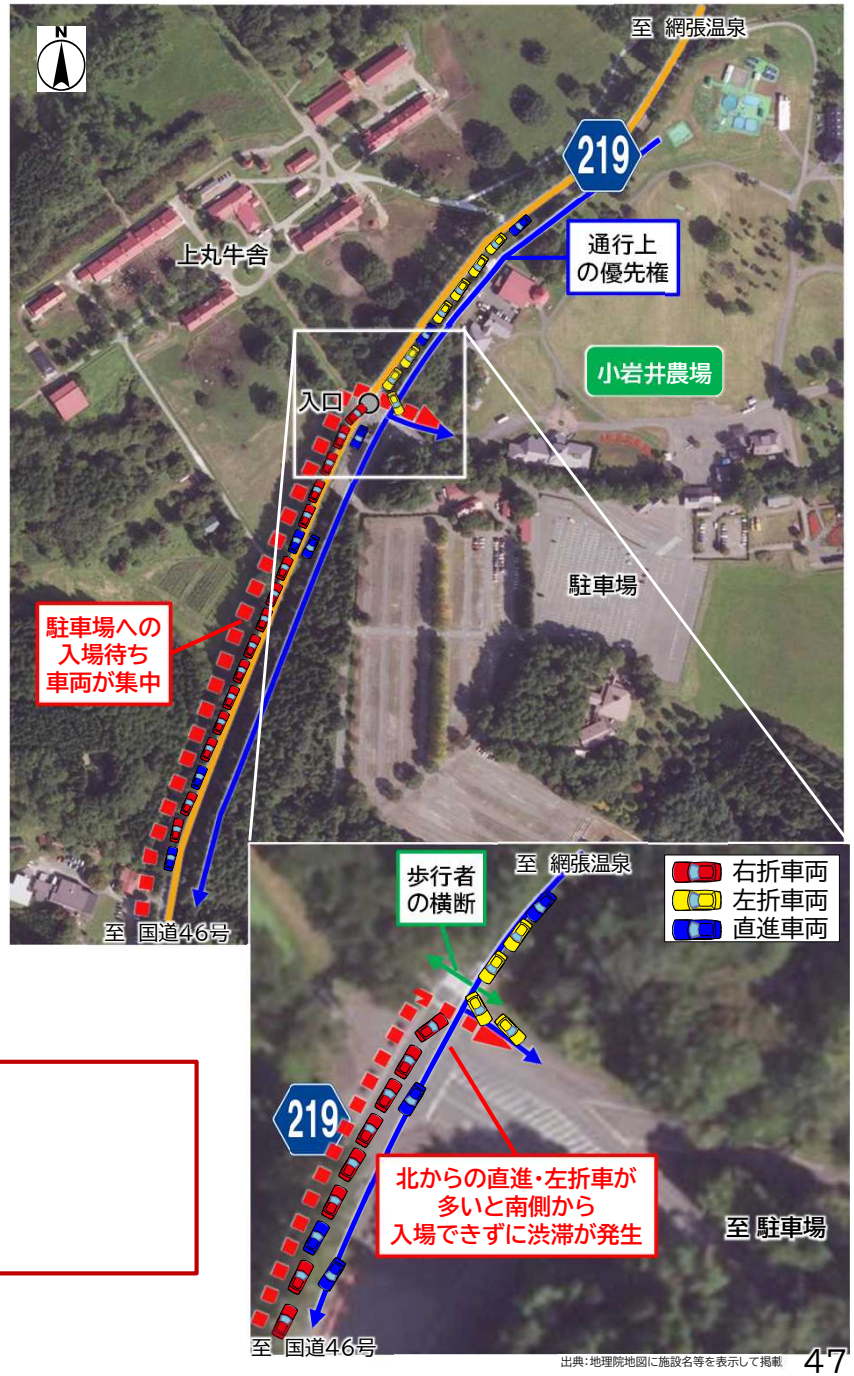
- 公共交通の利用促進を行っても、公共交通に優先権が無いため結局渋滞に巻き込まれてしまう。
- 対策としては、ホームページなどで来園時間の分散を呼びかけることが考えられる。

■今後の方針

- 具体的な対策について引き続き関係機関と調整していく。

■実施予定の対策案

➢ ホームページやX（旧Twitter）、道路情報板などによる渋滞に関する注意喚起を発信。



出典：地理院地図に施設名等を表示して掲載

7. 今後の進め方

7. 今後の進め方

◆ R8年度の第1回渋滞対策推進協議会においては、
・道路拡幅事業完了箇所の効果検証
（西バイパス北口交差点、北上金ケ崎I.C口交差点、六原駅口交差点）
・ピンポイント渋滞対策箇所の対策状況
・TDM施策の取組方針
・盛岡都市圏道路ネットワーク検討
・観光期の渋滞分析
・解除フローの見直し

等の報告及び協議を予定

◆ 道路利用者会議からの要望箇所等についてモニタリングを継続